

NEWS RELEASE

平成 26 年 3 月 28 日

国土交通省中部地方整備局

1. 件 名： 平成 26 年度中部地方整備局関係予算の概要について
2. 概 要： 平成 26 年度中部地方整備局関係予算の配分が決定しましたので、お知らせします。
3. 配布先： 中部地方整備局記者クラブ
名古屋港記者クラブ
4. 問合せ先： 国土交通省 中部地方整備局
 - < 総 括 > 企 画 課 長 秋 葉 雅 章 電 話 052-953-8127
 - 会 計 課 長 田 中 正 克 電 話 052-953-8135
 - < 公 園 関 係 > 都 市 整 備 課 長 福 田 光 祐 電 話 052-953-8573
 - < 住 宅 関 係 > 住 宅 整 備 課 長 西 山 正 倫 電 話 052-953-8574
 - < 河 川 関 係 > 河 川 計 画 課 長 柄 沢 祐 子 電 話 052-953-8148
 - < 道 路 関 係 > 道 路 計 画 課 長 糸 野 真 一 郎 電 話 052-953-8168
 - < 港 湾 関 係 > 港 湾 計 画 課 長 庄 司 義 明 電 話 052-209-6321
 - < 海 岸 関 係 > 河 川 計 画 課 長 柄 沢 祐 子 電 話 052-953-8148
 - 港 湾 計 画 課 長 庄 司 義 明 電 話 052-209-6321
 - < 官 庁 営 繕 関 係 > 計 画 課 長 色 川 寿 喜 電 話 052-953-8185

平成26年度
中部地方整備局関係予算の概要



平成26年3月

国土交通省中部地方整備局

平成26年度 中部地方整備局関係予算の概要

目 次

1. 平成26年度中部地方整備局関係予算の配分について・・・ P. 1
2. 平成26年度中部地方整備局関係予算の配分額・・・・・・・・ P. 2
3. 代表的な整備箇所（位置図）・・・・・・・・ P. 3
4. 県別の主な整備箇所一覧・・・・・・・・ P. 4
5. 代表的な整備箇所（個表）・・・・・・・・ P. 9
6. 平成26年度の道路調査の見通しについて・・・・・・・・ P. 44

【参考資料】

- 都道府県・政令市が管理する道路の平成26年度開通予定事業・・・ P. 45

1. 平成26年度中部地方整備局関係予算の配分について

配分方針

- (1) 平成26年度中部地方整備局関係予算については、巨大台風や巨大地震に備えるための防災・減災対策、高度成長期以降に集中的に整備されたインフラの老朽化対策、アジア諸国の成長が著しい中、激化する都市間競争に勝ち抜くための国際競争力の強化など我が国が直面する課題に緊急に取り組むため、「国民の安全・安心の確保」及び「経済・地域の活性化」に重点化し計上したところである。
- (2) これを踏まえ、一般公共事業等予算の配分にあたっては、国民の命と暮らしを守る防災・減災、老朽化対策を進めるとともに、基幹的交通インフラ整備の推進による我が国の国際競争力の強化、都市の再生や公共交通の活性化等による地域の活性化と豊かな暮らしの実現に対応することとする。

具体的には、

- ・ 公共施設の耐震化、津波対策等による強靱化
- ・ 社会資本の戦略的な維持管理・更新
- ・ 地域における総合的な事前防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援（防災・安全交付金）
- ・ 効率的な物流ネットワークの強化
- ・ 競争力強化のための社会資本の総合的整備（社会資本整備総合交付金）

などについて、地域の実情や要望等を勘案し、配分を行う。

2. 平成26年度中部地方整備局関係予算の配分額

(1) 事業別配分額【直轄】

(単位:百万円)

区 分	26年度									25年度		
	通常分			全国防災			計			本省配分	整備局配分 (一括配分)	計
	本省配分	整備局配分 (一括配分)	計	本省配分	整備局配分 (一括配分)	計	本省配分	整備局配分 (一括配分)	計			
治 水	44,198	15,333	59,531	12,967	0	12,967	57,165	15,333	72,498	56,767	14,807	71,574
海 岸	3,516	0	3,516	0	0	0	3,516	0	3,516	3,557	0	3,557
道 路	142,278	58,629	200,907	0	0	0	142,278	58,629	200,907	146,058	53,828	199,886
港 湾	9,661	0	9,661	4,370	0	4,370	14,031	0	14,031	11,993	0	11,993
都市水環境 整 備	637	1,019	1,656	0	0	0	637	1,019	1,656	1,329	1,023	2,352
国営公園等	2,666	0	2,666	0	0	0	2,666	0	2,666	2,569	0	2,569
官庁営繕	0	1,119	1,119	0	0	0	0	1,119	1,119	146	1,373	1,519
合 計	202,956	76,100	279,056	17,337	0	17,337	220,293	76,100	296,393	222,418	71,032	293,450

(2) 事業別配分額【補助等】

(単位:百万円)

区 分	26年度								
	通常分			全国防災			計		
	本省配分	整備局配分 (一括配分)	計	本省配分	整備局配分 (一括配分)	計	本省配分	整備局配分 (一括配分)	計
治 水	3,109	0	3,109	0	0	0	3,109	0	3,109
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	6,133	0	6,133	0	0	0	6,133	0	6,133
港 湾	4,615	0	4,615	0	0	0	4,615	0	4,615
空港整備	123	0	123	0	0	0	123	0	123
住宅対策	1,379	4,813	6,192	0	0	0	1,379	4,813	6,192
市街地整備	7,552	0	7,552	0	0	0	7,552	0	7,552
都市水環境 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	651	0	651	0	0	0	651	0	651
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	23,562	4,813	28,375	0	0	0	23,562	4,813	28,375
社会資本総合 整 備	417,903	0	417,903	7,303	0	7,303	425,206	0	425,206
合 計	441,465	4,813	446,278	7,303	0	7,303	448,768	4,813	453,581

(3) 補助事業等の県別配分額

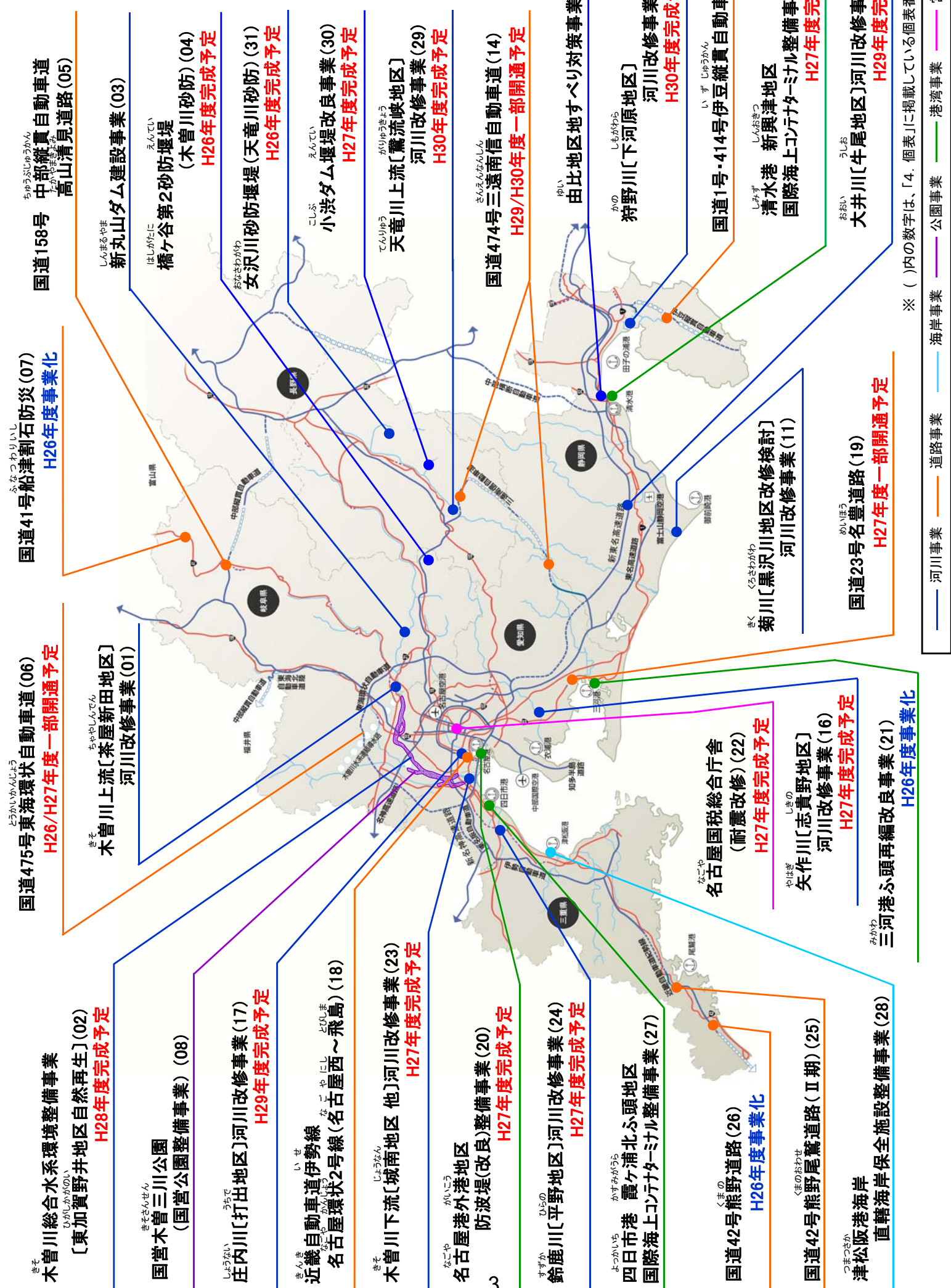
(単位:百万円)

県	26年度								
	通常分			全国防災			計		
	補助	交付金	計	補助	交付金	計	補助	交付金	計
岐阜県	4,578	58,403	62,981	0	0	0	4,578	58,403	62,981
静岡県	6,043	116,480	122,524	0	380	380	6,043	116,860	122,904
愛知県	14,676	193,377	208,053	0	6,717	6,717	14,676	200,094	214,770
三重県	3,078	49,643	52,721	0	206	206	3,078	49,849	52,927
合 計	28,375	417,903	446,279	0	7,303	7,303	28,375	425,206	453,581

(注1) 数字は、事業費ベースです。

(注2) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しない場合があります。

3. 代表的な整備箇所(位置図)



※ ()内の数字は、「4. 個表」に掲載している個表番号です。

— 河川事業
 — 道路事業
 — 公園事業
 — 海岸事業
 — 港湾事業
 — 営繕事業

4. 県別の主な整備箇所一覧

【岐阜県内の主な整備箇所】

	事業名	事業主体	H26当初配分額	個表番号
治水関係	◆木曾川上流〔茶屋新田地区〕河川改修事業	国	9.1億円	1
	H28完成予定 ◆木曾川総合水系環境整備事業〔東加賀野井地区自然再生〕	国	1.0億円	2
	◆新丸山ダム建設事業	国	4.7億円	3
	H26完成予定 ◆橋ヶ谷第2砂防堰堤(木曾川砂防)	国	0.2億円	4
H27完成予定 ◆八草川山腹工(越美山系砂防)	国	1.3億円		
道路関係	◆国道158号 中部縦貫自動車道 高山清見道路	国	49.6億円	5
	H27 一部開通予定 ◆国道475号 東海環状自動車道	国	303.9億円	6
	H27※ 一部開通予定 ◆国道21号 岐阜南部横断ハイウェイ 坂祝バイパス	国	24.6億円	
	H27 開通予定 ◆国道41号 下原改良	国	9.3億円	
	H27 一部開通予定 ◆国道156号 大和改良	国	7.5億円	
	H26新規 ◆国道41号 船津割石防災	国	0.5億円	7
	H26新規 ◆国道41号 岐阜41号 交差点改良等(小川交差点改良)	国	0.2億円	
公園関係	◆国営木曾三川公園(国営公園整備事業) 〔かさだ広場・各務原アウトドアフィールド、(仮称)桜堤サブセンター等〕	国	8.7億円	8
官庁営繕関係	◆岐阜地方合同庁舎(自家発電設備改修、建具改修、外壁改修)	国	3.0億円	

※用地取得に関する調整

【静岡県内の主な整備箇所】

	事業名	事業主体	H26当初配分額	個表番号
治水関係	H30完成予定 ◆狩野川〔下河原地区〕河川改修事業	国	9.8億円	9
	H26完成予定 ◆安倍川〔油山地区〕河川改修事業	国	7.2億円	
	H29完成予定 ◆大井川〔牛尾地区〕河川改修事業	国	7.1億円	10
	◆菊川〔黒沢川地区改修検討〕河川改修事業	国	0.2億円	11
	◆天竜川下流〔野部地区〕河川改修事業	国	1.9億円	
	H27完成予定 ◆狩野川総合水系環境整備事業〔柿田地区自然再生〕	国	0.5億円	
	◆天竜川ダム再編事業	国	3.8億円	
	◆由比地区地すべり対策事業	国	16.5億円	12
道路関係	◆国道1号・414号 伊豆縦貫自動車道	国	105.1億円	13
	H30 一部開通予定 ◆国道474号 三遠南信自動車道	国	72.5億円	14
	H26/H30 一部開通予定 ◆国道1号 静岡東西道路 静岡バイパス	国	41.4億円	
	H27/H30 開通予定 ◆国道1号 笹原山中バイパス	国	20.2億円	
	H27 開通予定 ◆国道1号 袋井バイパス	国	13.8億円	
	H27 一部開通予定 ◆国道139号 富士改良	国	8.0億円	
	H26完成予定 ◆国道1号 静岡1号 交差点改良等〔清水駅前交差点改良〕	国	0.5億円	
	H26完成予定 ◆国道1号 静岡1号 交差点改良等〔袋井地区交差点改良〕	国	0.5億円	
	H26完成予定 ◆国道1号 静岡1号 交差点改良等〔篠原IC交差点改良〕	国	1.5億円	
	H26供用予定 ◆国道1号 東静岡駅前電線共同溝	国	0.1億円	
港湾関係	H27完成予定 ◆清水港新興津地区国際海上コンテナターミナル整備事業	国	7.4億円	15
	H27完成予定 ◆清水港新興津・外港地区防波堤〔改良〕整備事業	国	3.7億円	
	◆清水港予防保全事業	国	4.1億円	
	H28完成予定 ◆田子の浦港中央地区国際物流ターミナル整備事業〔耐震改良〕	国	2.5億円	
	H27完成予定 ◆御前崎港女岩地区防波堤整備事業	国	1.9億円	
	H27完成予定 ◆御前崎港女岩地区防波堤〔改良〕整備事業	国	6.7億円	
	◆下田港下田地区防波堤整備事業	国	4.8億円	
海岸関係	◆富士海岸海岸保全施設整備事業	国	17.6億円	
官庁営繕関係	◆静岡地方合同庁舎・静岡法務総合庁舎〔電気設備改修〕	国	0.6億円	

【愛知県内の主な整備箇所】

	事業名	事業主体	H26当初配分額	個表番号
治水関係	H26完成予定 ◆豊川〔一鍛田地区〕河川改修事業	国	3.7億円	
	H27完成予定 ◆矢作川〔志貴野地区〕河川改修事業	国	8.0億円	16
	H29完成予定 ◆庄内川〔打出地区〕河川改修事業	国	11.9億円	17
	H28完成予定 ◆木曾川総合水系環境整備事業〔東加賀野井地区自然再生〕	国	0.6億円	2
	H26完成予定 ◆庄内川総合水系環境整備事業〔矢田川地区水辺整備〕 ◆設楽ダム建設事業	国	0.7億円 30.6億円	
道路関係	H30一部開通予定 ◆近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線〔名古屋西～飛鳥〕	国	172.0億円	18
	H26一部開通予定 ◆国道474号 三遠南信自動車道	国	40.2億円	14
	H27一部開通予定 ◆国道475号 東海環状自動車道	国	2.3億円	6
	H27一部開通予定 ◆国道23号 名豊道路	国	62.0億円	19
	H27開通予定 ◆国道1号 愛知1号震災橋架替〔日光大橋架替〕	国	11.1億円	
	H26完成予定 ◆愛知19号 交差点改良等〔国道19号 桜通自転車道整備〕	国	2.4億円	
	H26供用予定 ◆国道153号 豊田陣中電線共同溝	国	0.2億円	
	H26新規 ◆国道1号 愛知1号 交差点改良等〔音羽地区交差点改良〕	国	2.4億円	
港湾関係	H27完成予定 ◆名古屋港飛鳥ふ頭南地区国際海上コンテナターミナル整備事業	国	12.0億円	
	H27完成予定 ◆名古屋港庄内川地区泊地整備事業	国	8.0億円	
	H27完成予定 ◆名古屋港外港地区防波堤〔改良〕整備事業	国	31.5億円	20
	H29完成予定 ◆名古屋港予防保全事業	国	1.0億円	
	H26新規 ◆三河港神野地区国際物流ターミナル整備事業	国	0.4億円	
	H26新規 ◆三河港ふ頭再編改良事業	国	5.5億円	21
	H26完成予定 ◆衣浦港武豊北ふ頭地区国際物流ターミナル整備事業	国	0.6億円	
H26完成予定 ◆衣浦港中央ふ頭西地区岸壁〔-12m〕〔改良〕整備事業	国	1.3億円		
H27完成予定 ◆衣浦港外港地区防波堤〔改良〕整備事業	国	1.8億円		
公園関係	◆国営木曾三川公園（国営公園整備事業）	国	0.2億円	8
官庁営繕関係	H27完成予定 ◆名古屋国税総合庁舎〔耐震改修〕	国	4.0億円	22
	H27完成予定 ◆名古屋第1地方合同庁舎〔天井耐震対策〕	国	0.4億円	
	H27完成予定 ◆名古屋第2地方合同庁舎〔給排水設備改修〕	国	0.4億円	

【三重県内の主な整備箇所】

	事業名	事業主体	H26当初配分額	個表番号
治水関係	H28完成予定 ◆木曾川下流〔源緑地区〕河川改修事業	国	1.6億円	
	H27完成予定 ◆木曾川下流〔城南地区 他〕河川改修事業	国	124.7億円	23
	H27完成予定 ◆鈴鹿川〔平野地区〕河川改修事業	国	1.1億円	24
	◆雲出川〔中川地区〕河川改修事業	国	6.0億円	
	H28完成予定 ◆宮川〔中島地区〕河川改修事業	国	6.3億円	
	H28完成予定 ◆木曾川総合水系環境整備事業〔木曾・揖斐河口部地区自然再生〕	国	1.6億円	
道路関係	◆国道42号 熊野尾鷲道路(Ⅱ期)	国	42.3億円	25
	H27一部開通予定 ◆国道475号 東海環状自動車道	国	87.0億円	6
	H26一部開通予定 ◆国道1号 北勢バイパス	国	11.4億円	
	H26一部開通予定 ◆国道23号 中勢道路	国	43.5億円	
	H26開通予定 ◆国道260号 錦峠	国	11.4億円	
	H26新規 ◆国道42号 熊野道路	国	1.0億円	26
	H26新規 ◆国道25号 三重25号 交差点改良等(加太中在家地区登坂車線設置)	国	3.6億円	
港湾関係	◆四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業	国	34.0億円	27
	◆四日市港予防保全事業	国	0.5億円	
海岸関係	◆津松阪港海岸直轄海岸保全施設整備事業	国	10.3億円	28
公園関係	◆国営木曾三川公園(国営公園整備事業) 〔(仮称)七里の渡地区等〕	国	6.1億円	8
官庁営繕関係	◆四日市港湾合同庁舎(津波対策)	国	1.2億円	
	◆津地方合同庁舎(建具改修、空調設備改修)	国	1.1億円	
	◆尾鷲地方合同庁舎(空調設備改修)	国	0.6億円	

【長野県内の主な整備箇所】

	事業名	事業主体	H26当初配分額	個表番号
治水関係	H30完成予定 ◆天竜川上流〔鷺流峡地区〕河川改修事業 <small>てんりゅう がりゅうきょう</small>	国	0.9億円	29
	H29完成予定 ◆天竜川総合水系環境整備事業費〔天竜川・三峰川地区自然再生〕 <small>てんりゅう みぶ</small>	国	1.5億円	
	H27完成予定 ◆小渋ダム堰堤改良事業 <small>こしぶ えんてい</small>	国	12.6億円	30
	◆三峰川総合開発事業 <small>みぶ</small>	国	3.7億円	
	H26完成予定 ◆女沢川砂防堰堤(天竜川砂防) <small>おなさわがわ えんてい てんりゅう</small>	国	2.0億円	31
	◆越百川第3砂防堰堤(木曾川砂防) <small>こすもがわ えんてい きそ</small>	国	6.3億円	
道路関係	H29一部開通予定 ◆国道474号 三遠南信自動車道 <small>さんえんなんしん</small>	国	74.1億円	14
	H26一部開通予定 ◆国道153号 伊南バイパス <small>いなん</small>	国	15.0億円	
	H26完成予定 ◆国道19号 長野19号 交差点改良等(贛川視距改良) <small>ながの えんてい きそ にえかわ</small>	国	0.3億円	

木曾川上流茶屋新田地区 河川改修事業 (木曾川水系)

平成26年度当初 : 9.1億円

1. 事業概要

茶屋新田地区は、河道内樹木による洪水流下の阻害や土砂堆積により流下能力が著しく不足し、人口・資産が集中する岐阜市及び羽島市等で決壊・氾濫による甚大な被害が発生する恐れがあります。
 このため、洪水を安全に流下させるため段階的に河道掘削を実施します。

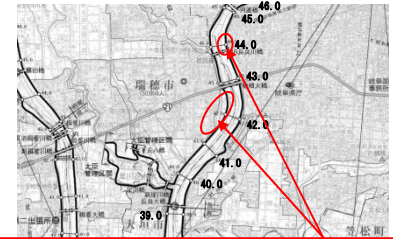


2. 事業箇所

岐阜県岐阜市藪田地先付近外

3. 平成26年度予定事業内容

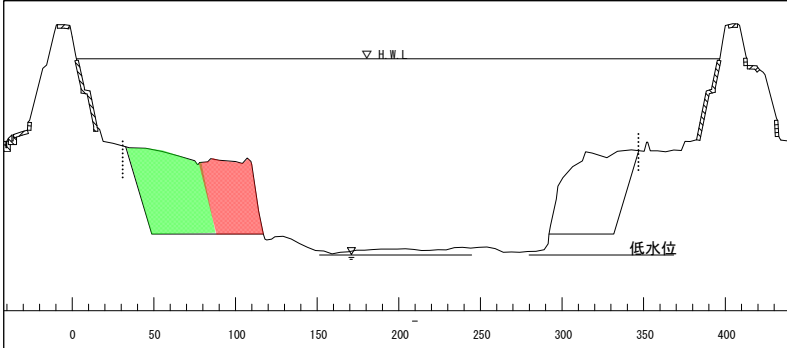
茶屋新田地区において、河道掘削 (V=70 千 m³) 及び低水護岸 (L=1100m) を実施します。



茶屋新田地区 (岐阜市藪田地先付近外)
 河道掘削 V=70 千 m³
 低水護岸 L=1100m



標準的な施工断面



凡例	
H25以前	黒色
H26実施	赤色
H27以降	緑色



岐阜市茶屋新田地区
 河道掘削 V=70 千 m³
 低水護岸 L=1100m

木曾川総合水系環境整備事業〔東加賀野井地区自然再生〕

平成26年度当初：1.6億円
 (岐阜県：1.0億円、愛知県：0.6億円)

1. 事業の必要性及び概要

イタセンパラ（天然記念物、種の保存法による保護増殖事業対象種、環境省（絶滅危惧ⅠA類）は、濃尾平野・淀川水系・富山平野の3箇所ではしか生息しておらず、手つかずの自然環境の中での生息は濃尾平野（木曾川水系）のみです。

本事業では、木曾川水系の悪化している生息環境の改善（ワンド環境の改善）を目的として、生息環境の悪化したワンドの底泥浚渫、木曾川本川との通水環境を改善するための掘削工等を実施することにより、連携して取り組んでいる環境省の生息域外保全、関係機関・地域と連携した密漁対策と相まって、保護再生を図ります。

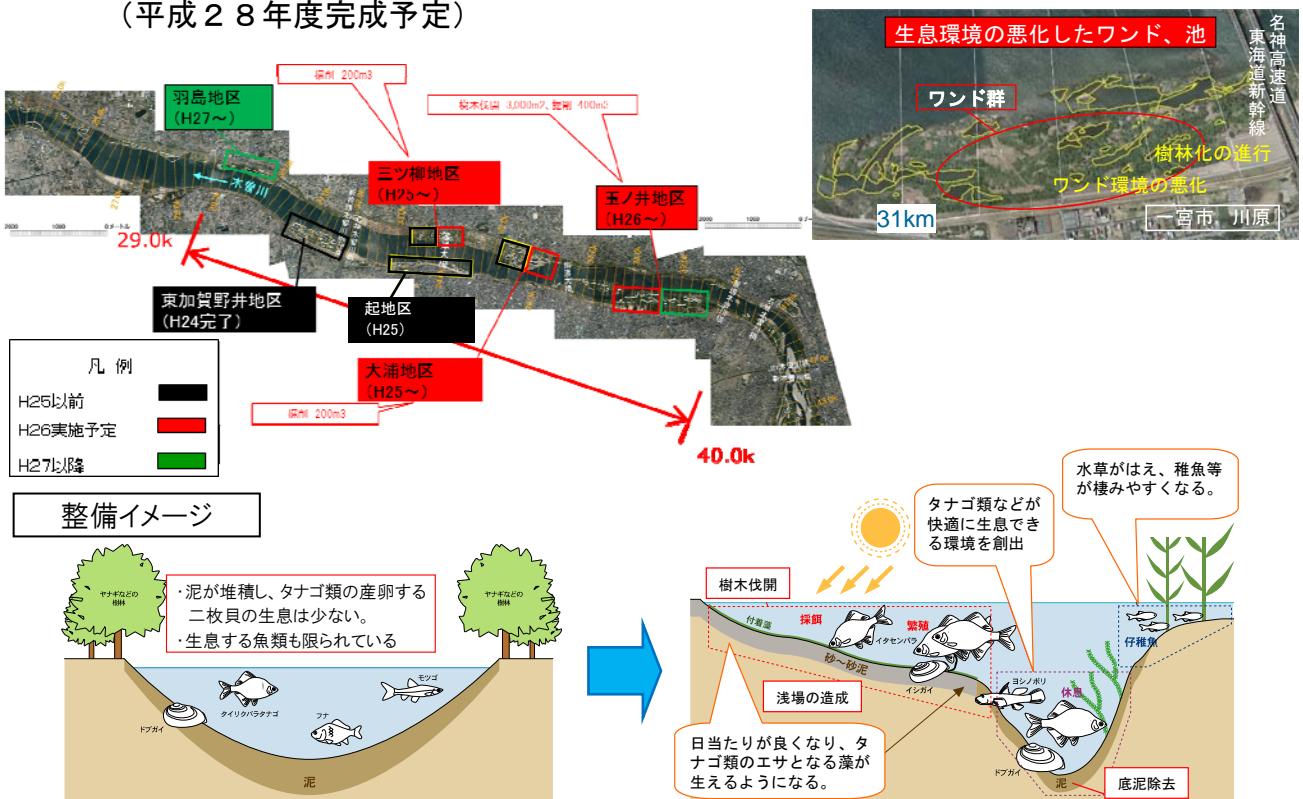


2. 事業箇所

愛知県一宮市、岐阜県羽島市

3. 平成26年度予定事業内容

○河床掘削、樹木伐開、環境基礎調査、モニタリング調査 等
 (平成28年度完成予定)



しんまるやま
新丸山ダム建設事業

平成26年度当初：19.4億円
(岐阜県：4.7億円、愛知県：13億円、三重県：1.4億円)

1. 事業の必要性及び概要

木曾川は我が国有数の大川であり、流域には約238万人の人々が生活し、この地域の産業・経済・社会・文化の発展の基盤を築いているとともに、我が国最大のゼロメートル地帯を流れており、ひとたび災害等が発生した場合には、被害は甚大となります。

そのため、本事業では既設丸山ダムの堤体を嵩上げし、洪水調節機能を確保して、木曾川中下流部の洪水氾濫から人々の暮らしを守るとともに、流水の正常な機能の維持及び発電を行います。



2. 事業箇所

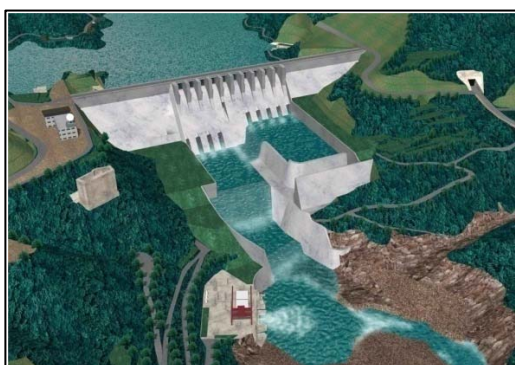
右岸：岐阜県加茂郡八百津町

左岸：岐阜県可児郡御嵩町

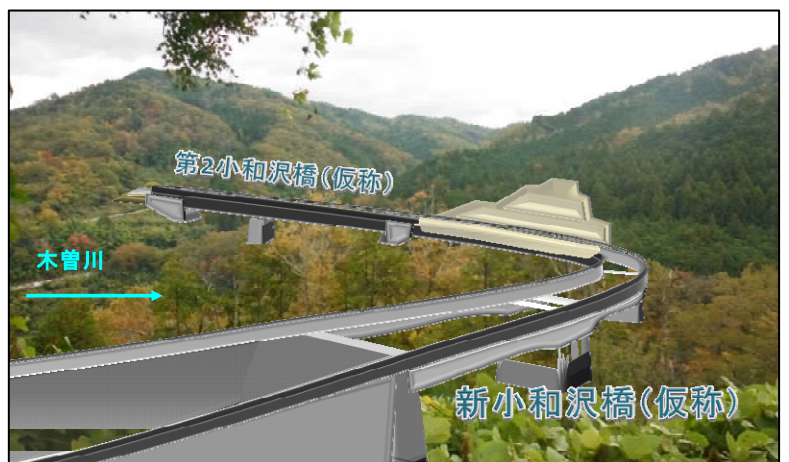
(木曾川水系木曾川)

3. 平成26年度予定事業内容

○本体工事用道路工事、付替道路工事、水理水文調査 等



新丸山ダム完成予想図



付替道路工事（付替県道井尻八百津線完成予想図）

はしがたに えんてい きそ
橋ヶ谷第2砂防堰堤(木曾川砂防)

平成26年度当初 : 0.2億円

1. 事業の必要性及び概要

岐阜県中津川上流域は荒廃地であり、風化の進んだ脆弱な地質であるために、崩壊地が多く溪床に不安定土砂及び転石が堆積しています。下流には「甲信越地域～中京圏を結ぶ重要交通網である国道19号やJR中央本線」、東濃地区の人口と資産が集中する中津川市街地が存在します。平成12年9月の恵南豪雨（東海豪雨）では、支溪流からの土砂流出が著しく、現在においても多く不安定土砂が堆積しているため、早急に砂防堰堤を整備します。

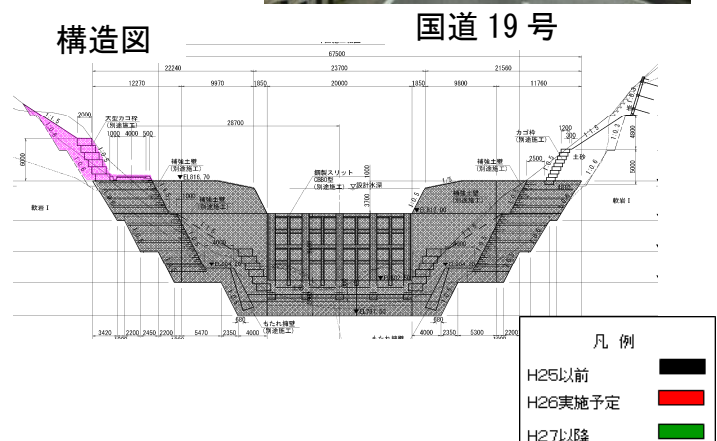
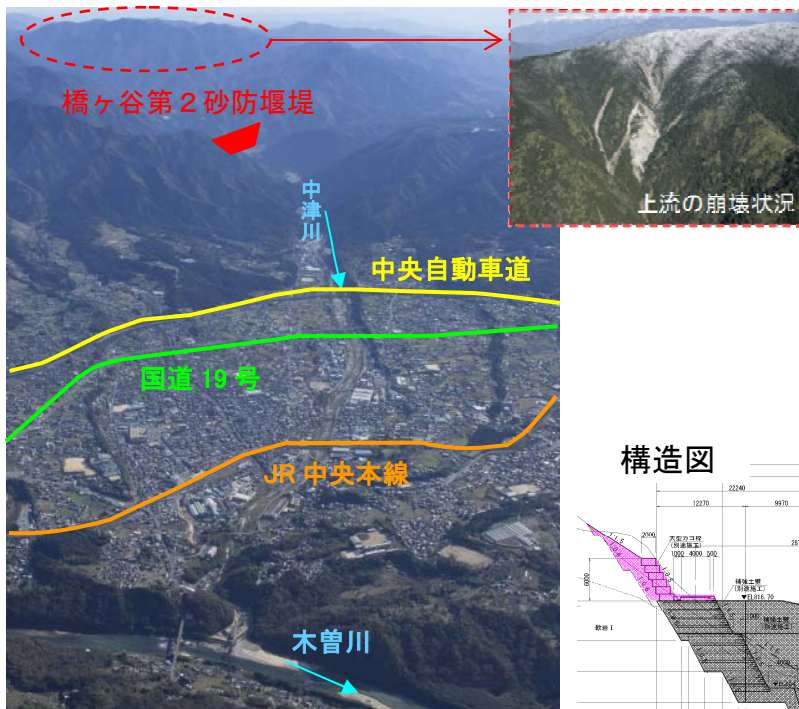
2. 事業箇所

ぎふ なかつがわ
 岐阜県中津川市



3. 平成26年度予定事業内容

○砂防堰堤工（平成26年度完成予定）

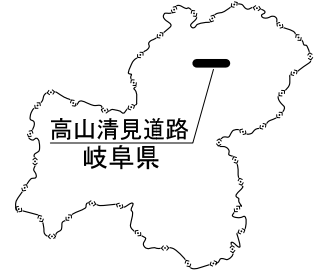


ちゅうぶじゅうかん たかやまきよみ
中部縦貫自動車道 国道158号 高山清見道路

平成26年度当初 : 49.6億円

1. 事業の必要性及び概要

国道158号高山清見道路は、高規格幹線道路「中部縦貫自動車道」の一部を構成し、高山市と東海北陸自動車道を直結し、高速交通サービスの提供、高山市内の交通混雑の緩和、さらには地場産業振興や観光リゾートとしての地域発展の支援等を目的に計画された一般国道の自動車専用道路です。

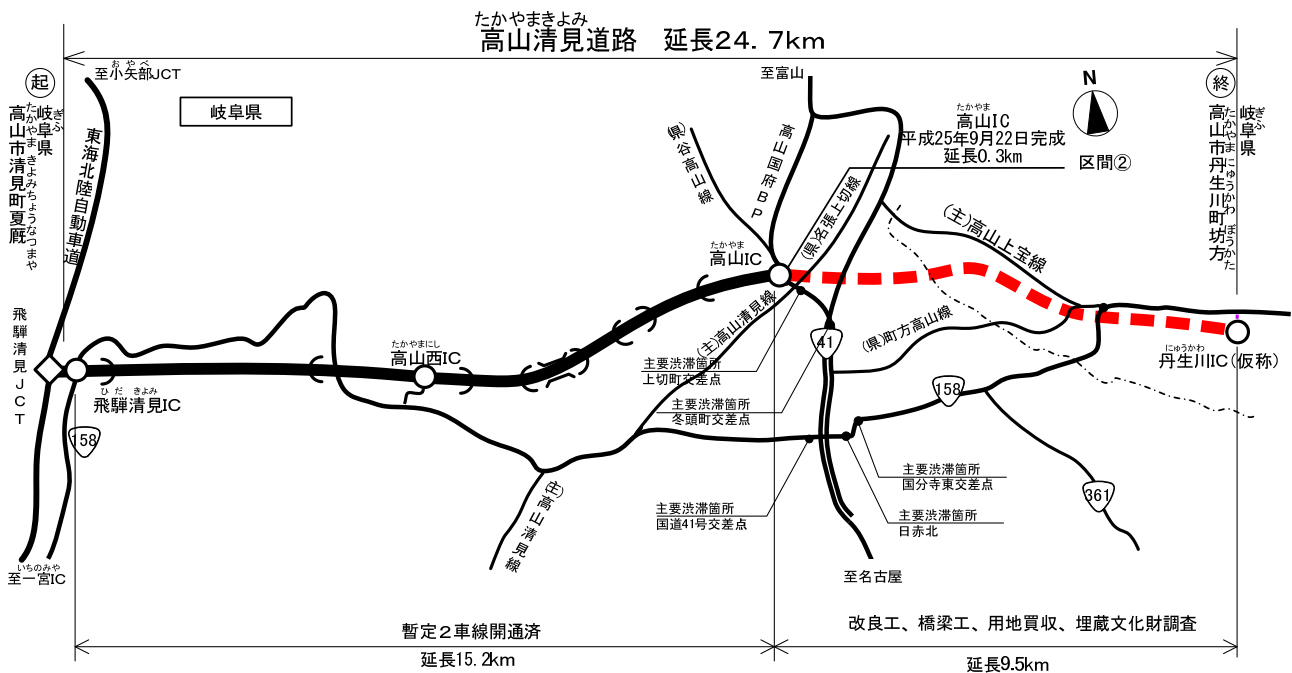


2. 実施箇所

岐阜県高山市清見町～岐阜県高山市丹生川町

3. 平成26年度予定事業内容

- 高山IC～丹生川IC（仮称）（延長9.5km）
 - ・ 早期開通に向け、調査設計、用地買収及び工事を推進する。



凡	例
開通済	—————
事業中	■■■■■

とうかいかんじょう
国道475号 東海環状自動車道

平成26年度当初：393.2億円
〔岐阜県分：303.9億円 愛知県分：2.3億円 三重県分：87.0億円〕

1. 事業の必要性及び概要

国道475号東海環状自動車道は、名古屋市を中心
に半径30～40km圏に位置する豊田・瀬戸・岐阜・四日市
等の諸都市を相互に連絡し連携強化を図るとともに、新
東名・名神等と一体となって名古屋港・四日市港等への
アクセス向上による地域活性化・地域開発の支援、既存
道路の交通混雑の緩和等を目的とした名古屋圏の環状
道路を形成する延長約160kmの高規格幹線道路です。



2. 実施箇所

愛知県豊田市 ～ 三重県四日市市

3. 平成26年度予定事業内容

【豊田東JCT～関広見IC】

- 豊田東JCT（延長0.7km、平成26年度完成予定）
 - ・平成26年度の完成を目標に工事を推進する。
- 美濃関JCT（延長2.4km、平成27年度完成予定）
 - ・平成27年度の完成を目標に工事を推進する。

【関広見IC～養老IC】

- 関広見IC～養老IC(仮称)（延長38.5km）
 - ・早期開通に向け、調査設計、用地買収及び工事を推進する。
 - ・特に、高富IC(仮称)～糸貫IC(仮称)では、早期工事着手に向け平成26年度より用地買収に着手する。また、糸貫IC～大野神戸ICでは、引き続き用地買収を推進するとともに平成26年度より工事に着手する。

○大垣西IC～養老JCT(仮称)（延長5.7km、暫定2車線開通済）

【養老IC～北勢IC】

- 養老IC(仮称)～北勢IC(仮称)（延長18.0km）
 - ・早期開通に向け、引き続き用地買収を推進するとともに、平成26年度より工事に着手する。

【北勢IC～四日市北JCT】

- 北勢IC(仮称)～東員IC(仮称)（延長12.7km）
 - ・早期開通に向け、調査設計、用地買収及び工事を推進する。
- 東員IC(仮称)～四日市北JCT(仮称)（延長1.7km、平成27年度完成4車線開通予定）
 - ・平成27年度の開通を目標に、工事を推進する。



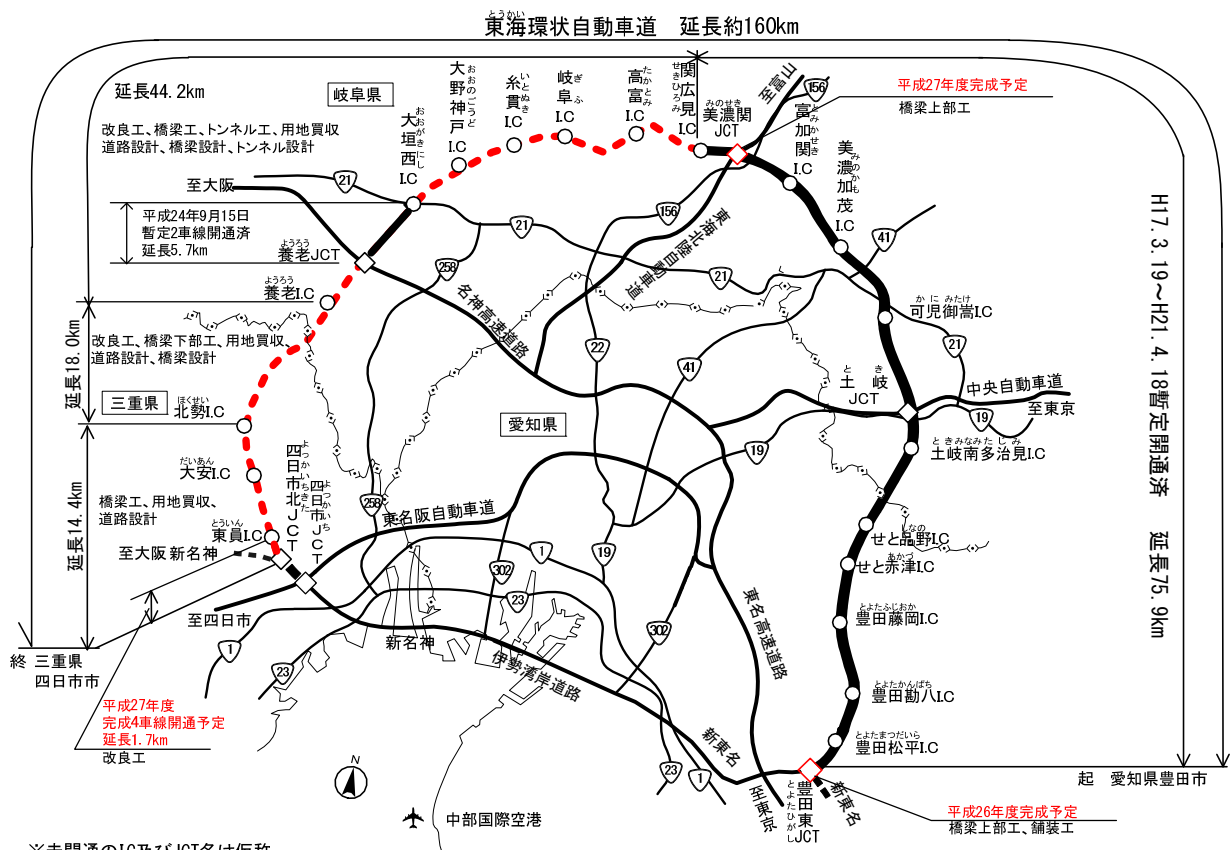
東員IC 付近 工事状況



大垣西IC 付近 工事状況



豊田東JCT 付近 工事状況



凡 例	
開通済	——
事業中	■■■■

ふなつわりいし
国道41号 船津割石防災

平成26年度当初 : 0.5億円

1. 事業の必要性及び概要

国道41号^{ふなつわりいし}船津割石防災は、危険性が高い現道41号の落石・表層崩壊への対策及び雨量規制区間の短縮を目的に計画された局部改良事業です。



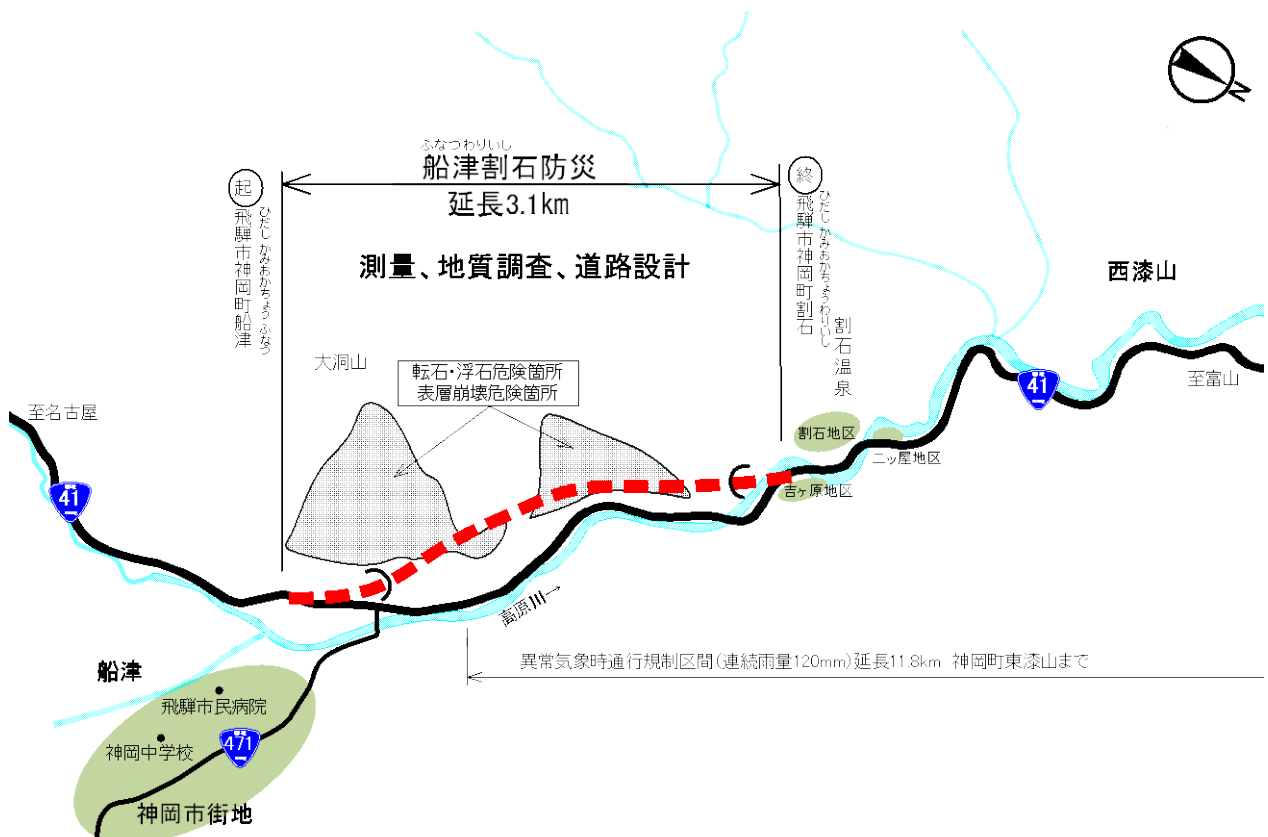
2. 実施箇所

ぎふ ひだ かみおかちょうふなつ ひだ かみおかちょうわりいし
岐阜県飛騨市神岡町船津～飛騨市神岡町割石

3. 平成26年度予定事業内容

ぎふ ひだ かみおかちょうふなつ ひだ かみおかちょうわりいし
○岐阜県飛騨市神岡町船津～飛騨市神岡町割石（延長3.1km）

- ・平成26年度事業化
- ・早期工事着手に向け、測量、地質調査及び道路設計を推進する。



凡 例	
開通済	—————
事業中	— — — — —

きそさんせん
国営木曾三川公園（国営公園整備事業）

平成26年度当初：15.0億円
（岐阜県分：8.7億円 愛知県分：0.2億円 三重県分：6.1億円）

1. 事業の必要性及び概要

本公園は、東海地方の広域的レクリエーション需要に対応するため、木曾三川（木曾川、長良川、揖斐川）が有する広大なオープンスペースを活用して設置した国営公園です。

昭和55年度から事業着手し、昭和62年10月に木曾三川公園センターを一部供用開始して以来、順次整備エリアを拡げ、平成24年度には、都市計画決定面積約6,100haのうち、約258haを供用（H26年2月末現在）し、年間入園者は約840万人（H24年度実績）となっています。

国営木曾三川公園は全国の国営公園の中で、入場者数が一番多い公園であり、未供用区域の整備を進め追加供用することにより、さらなる利用者が期待されます。



2. 事業箇所

ぎふ かかみがはら かわしまかさだ はしま くわばら かいづ かいづ
岐阜県各務原市川島笠田町、羽島市桑原町、海津市海津町
あいち いちのみや こうみょうじ いなざわしそぶえ
愛知県一宮市光明寺、稲沢市祖父江町、
みえ くわな ながしま ふくしま
三重県桑名市長島町、桑名市福島等

3. 平成26年度予定事業内容

- ・（仮称）桜堤サブセンター 管理施設整備
- ・（仮称）七里の渡地区 基盤整備、広場整備、管理施設整備
- ・（仮称）木曾長良背割堤の実施設計、（仮称）鵜戸川の実施設計等を実施

●平成26年度の主な整備箇所

（仮称）七里の渡地区（三重県桑名市）

「七里の渡」や国の重要文化財である旧諸戸家住宅が残る歴史的なエリアとして、木曾三川の歴史文化に触れることのできる場を整備

（仮称）桜堤サブセンター（岐阜県羽島市）

ワンドやオギ原、ヤナギ林など木曾長良背割堤に残る豊かな水辺環境とケルップ水制等の歴史遺産に直接触れることのできる場を整備

かのしもがわら
狩野川下河原地区 河川改修事業 (かのがわ 狩野川水系)

平成26年度当初 : 9.8億円

1. 事業の必要性及び概要

狩野川下河原地区は、人口・資産が集中する沼津市市街地に位置し、堤防の高さ・断面が不足していることから、平成19年9月洪水では浸水被害が発生したことから、浸水被害を解消するために築堤護岸の整備を実施します。

2. 事業箇所

静岡県沼津市下河原地先付近



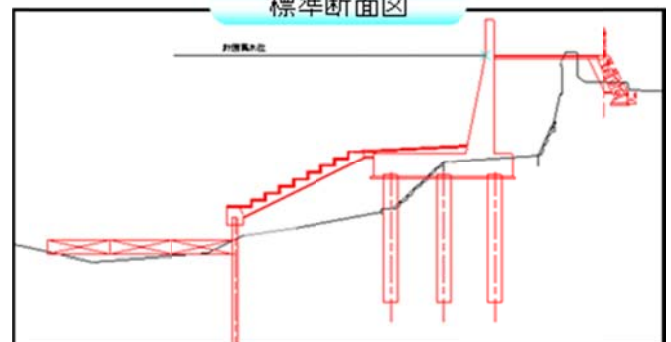
3. 平成26年度予定事業内容

下河原地区において、堤防整備(L=230m)を実施します。
(平成30年度完成予定)

下河原地区浸水状況 (H19.9台風9号)



標準断面図



おおいがわうしお
大井川牛尾地区 河川改修事業（大井川水系）
 おおいがわ

平成26年度当初：7.1億円

1. 事業の必要性及び概要

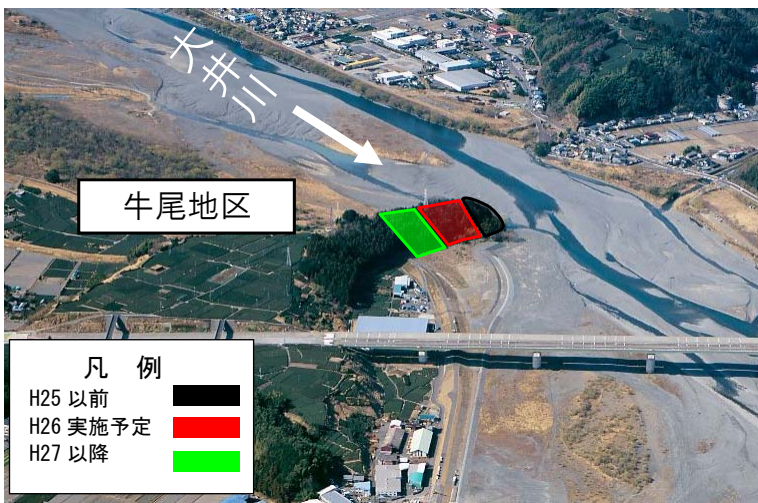
おおいがわうしお
 大井川牛尾地区は、河川整備計画対象洪水を計画高水位以下で安全に流下させるための河道断面が確保されておらず、洪水流下疎通能力が著しく不足している。このため、洪水を安全に流下させるために、河道拡幅を実施します。

2. 事業箇所

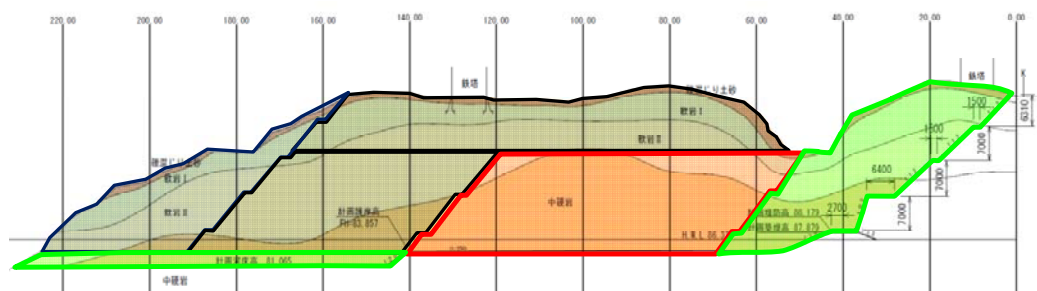
しずおか しまだ うしお
 静岡県島田市牛尾地先付近

3. 平成26年度予定事業内容

うしお
 牛尾狭窄部の掘削（約6万m³）を実施します。
 （平成29年度完成予定）



標準的な施工断面



個表－ 1 1

【事業主体：国】

きくがわくろさわがわ **菊川黒沢川地区改修検討** きくがわ **河川改修事業（菊川水系）**

平成26年度当初：0.2億円

1. 事業の必要性及び概要

菊川の支川黒沢川では、黒沢川の水位上昇にともなって、度々内水被害が発生しています。さらに、牛淵川合流付近の樋門や橋梁では洪水流下疎通能力も著しく不足しており、決壊・氾濫により災害が発生する恐れがあります。

このため、黒沢川の洪水を安全に流下させるため当該区間における最適な改修方式の検討を行います。

2. 検討箇所

しずおか きくがわ くろさわがわ
静岡県菊川市黒沢川



3. 平成26年度予定事業内容

くろさわがわ
黒沢川地区において、黒沢川改修検討を実施します。



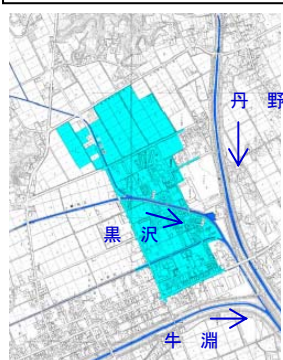
■近年の内水被害の状況

平成16年10月洪水



出水被害状況	
流量(国安地点)	790m³/s
浸水面積	250ha
床上浸水	1戸
床下浸水	32戸

黒沢川周辺浸水範囲



平成25年4月洪水



出水被害状況	
浸水面積	20ha
床上浸水	1戸
床下浸水	8戸

黒沢川周辺浸水範囲



ゆい
由比地区地すべり対策事業

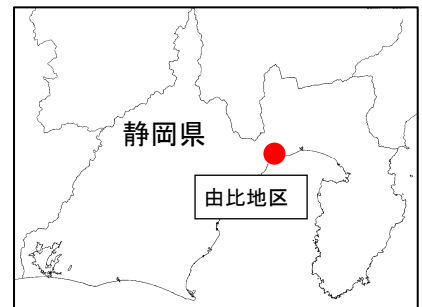
平成26年度当初：16.5億円

1. 事業の必要性及び概要

由比地区の地すべりブロック末端部には、日本の大動脈（東名高速道路、国道1号、JR東海道本線及び情報通信網）が集中しており、南海トラフ地震の発生により、幹線交通が分断され人命救助や経済活動に甚大な影響を及ぼすことが想定されるため、地すべり対策を推進します。

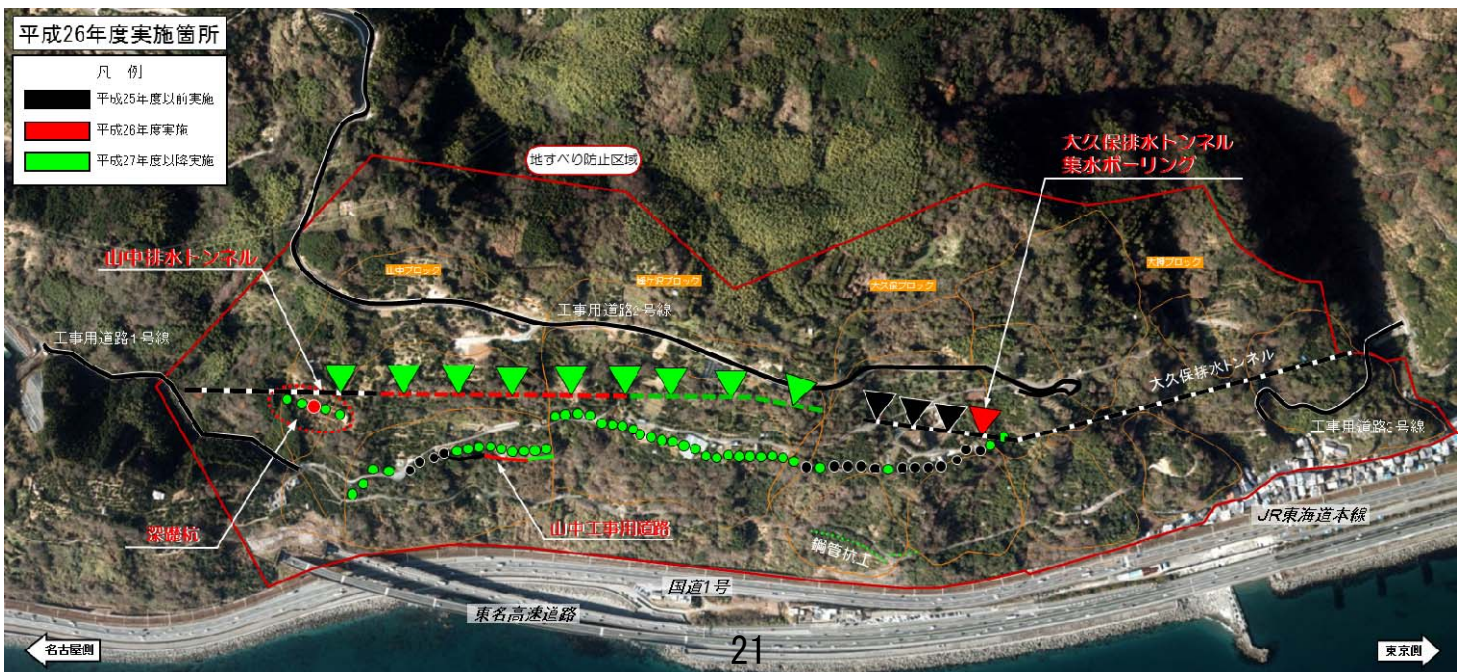
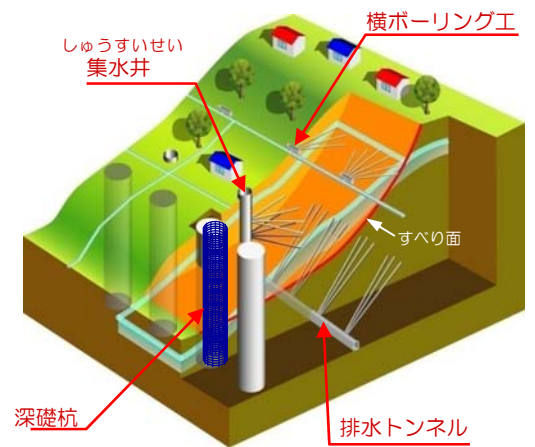
2. 事業箇所

しずおか しずおか しみず
静岡県静岡市清水区



3. 平成26年度予定事業内容

はいすい しんそこう
○排水トンネル工、深礎工



い ず じ ゆ う か ん
国道1号・国道414号 伊豆縦貫自動車道

平成26年度当初 : 105.1億円

1. 事業の必要性及び概要

国道1号・414号伊豆縦貫自動車道は、静岡県沼津市から下田市に至る延長約60kmの高規格幹線道路であり、伊豆半島部への高速交通サービスの提供及び観光交通の集中による慢性的な交通混雑の緩和を目的とする高規格幹線道路です。



2. 実施箇所

静岡県沼津市～静岡県下田市

3. 平成26年度予定事業内容

【東駿河湾環状道路】

- 三島塚原IC～函南塚本IC（延長 6.8km）
 - ・平成26年2月11日暫定・一部完成2車線開通済
 - ・側道等の完成に向け、工事を推進する。

【天城北道路】

- 大平IC～天城湯ヶ島IC(仮称)（延長 5.1km）
 - ・早期開通に向け、調査設計、用地買収及び工事を推進するとともに、未買収用地について土地収用手続きを進める。

【河津下田道路（Ⅱ期）】

- 河津IC(仮称)～下田北IC(仮称)（延長 6.8km）
 - ・早期開通に向け、調査設計及び用地買収を推進するとともに、河津IC～須原ICについては、平成26年度より工事に着手する。

【河津下田道路（Ⅰ期）】

- 下田北IC(仮称)～下田IC(仮称)（延長 約6km）
 - ・都市計画の決定及び環境影響評価の完了に向けた手続きを進める。

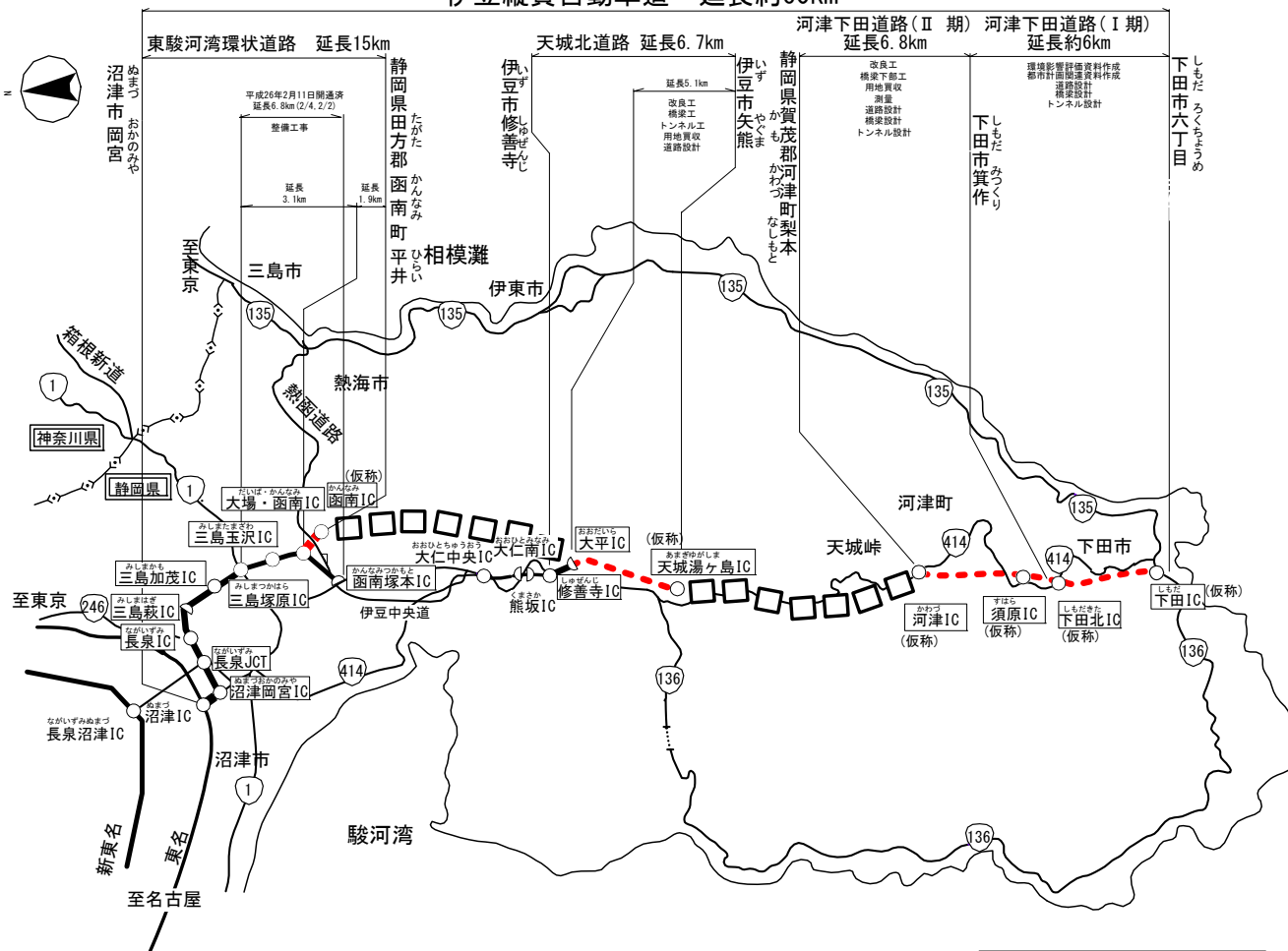


至 天城湯ヶ島 IC

至大平 IC

湯ヶ島第一トンネル 工事状況

いずじゆうかん
伊豆縦貫自動車道 延長約60km



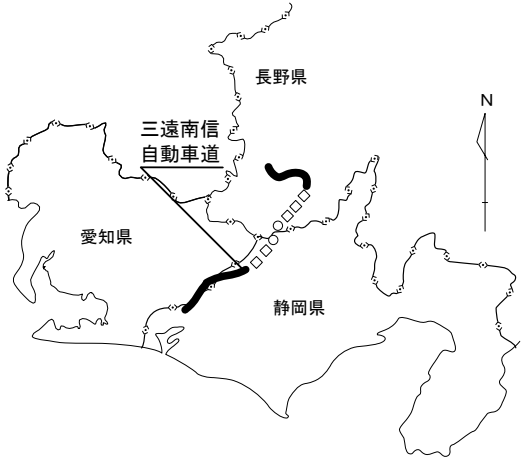
凡	例
開通済	■■■■■■
事業中	■■■■■■
未事業化	□□□□□□

さんえんなんしん
国道474号 三遠南信自動車道

平成26年度当初：186.8億円
 (静岡県分：72.5億円 愛知県分：40.2億円 長野県分：74.1億円)

1. 事業の必要性及び概要

国道474号さんえんなんしん三遠南信自動車道は、ながの いいだ長野県飯田市からしずおか はままつ静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格幹線道路であり、中央道、新東名と連絡し、おくみかわ奥三河、きたえんしゅう北遠州、みなみしんしゅう南信州地域の開発、発展を目的として計画された高規格幹線道路です。



2. 実施箇所

ながの いいだ長野県飯田市～しずおか はままつ静岡県浜松市

3. 平成26年度予定事業内容

【飯橋道路】

- てんりゅうきょう たつえ天龍峡IC～龍江IC(仮称) (延長4.0km)
 - ・早期開通に向け、工事を推進する。
- たつえ いいだひがし龍江IC(仮称)～飯田東IC(仮称) (延長3.4km、平成29年度完成2車線開通予定)
 - ・平成29年度の開通を目標に、工事を推進する。
- いいだひがし たかぎ飯田東IC(仮称)～喬木IC(延長7.5km)
 - ・早期開通に向け、調査設計、用地買収及び工事を推進する。

【青崩峠道路】

- こおろし みさくほきた小嵐IC(仮称)～水窪北IC(仮称) (延長5.9km)
 - ・早期開通に向け工事を推進する。

【佐久間道路・三遠道路】

- さくま とうえい佐久間IC(仮称)～東栄IC(仮称) (延長6.9km、平成30年度完成2車線開通予定)
 - ・平成30年度の開通を目標に、調査設計、用地買収及び工事を推進する。
- とうえい ほうらいきょう東栄IC(仮称)～鳳来峡IC(延長7.1km)
 - ・早期開通に向け、調査設計、用地買収及び工事を推進する。



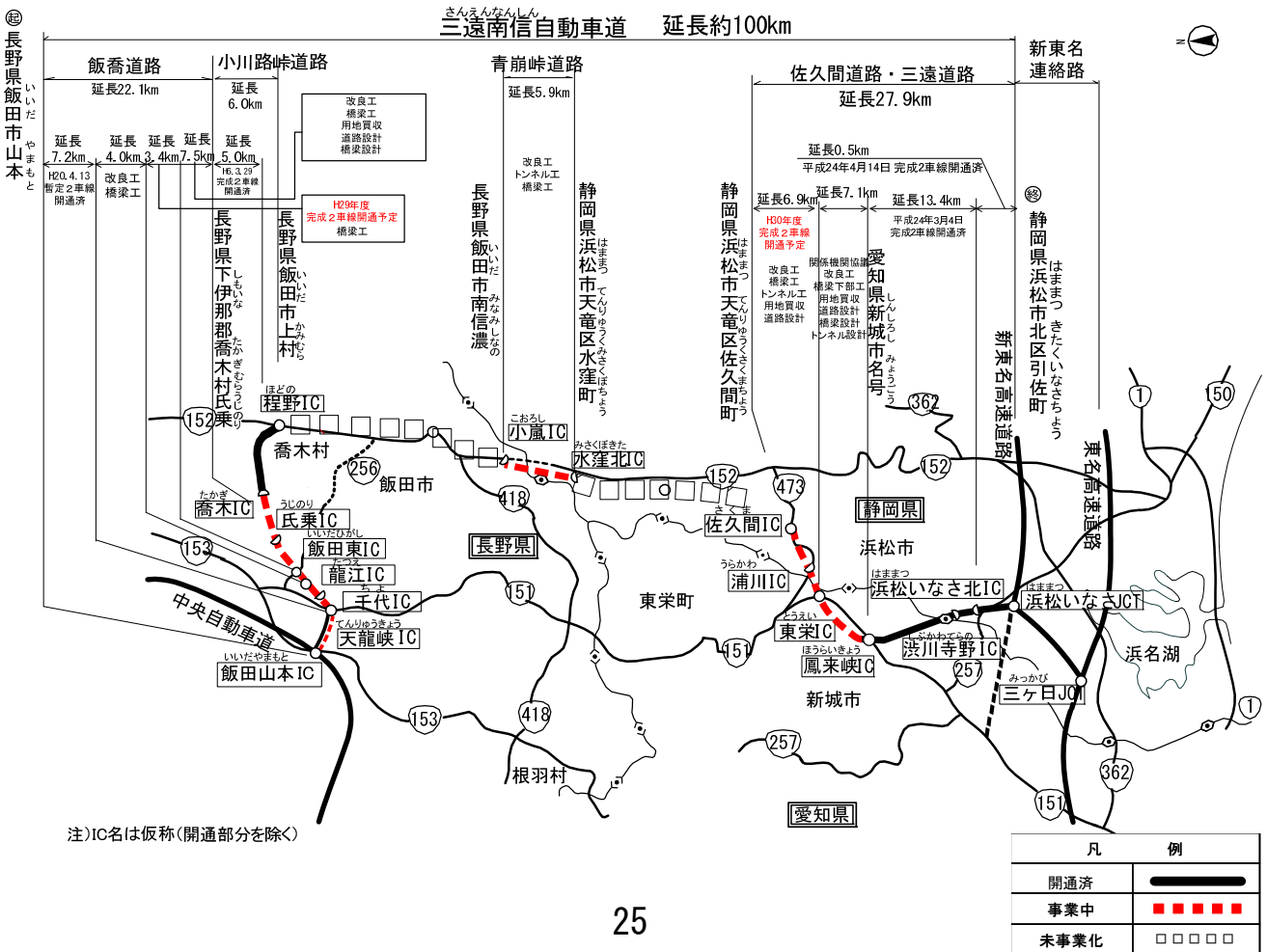
佐久間IC（仮称）付近 工事状況



佐久間第一トンネル 東栄町側坑口付近 工事状況



飯田東IC（仮称）付近 工事状況



しみず しんおきつ
清水港新興津地区国際海上コンテナターミナル整備事業

平成26年度当初 : 7.4億円

1. 事業の必要性及び概要

駿河湾^{するが}地域におけるコンテナ拠点港である清水港^{しみず}において、輸出入コンテナ貨物の増加や北米・欧州方面に向けたコンテナ船の大型化への対応を図り、物流コストの低減と駿河湾^{するが}地域におけるものづくり産業の国際競争力の強化を支援するため、水深15mの国際海上コンテナターミナルの整備を推進します。



2. 事業箇所

しずおか しずおか
 静岡県静岡市

3. 平成26年度予定事業内容

防波堤（平成27年度完成予定）



	平成25年5月供用
	平成26年度実施予定施設

やはぎがわしきの 矢作川志貴野地区 河川改修事業 (やはぎがわ 矢作川水系)

平成26年度当初：8.0億円

1. 事業の必要性及び概要

平成12年9月東海豪雨では、矢作川から矢作古川へ過分派（約600m³/s）し、支川矢作古川の支川広田川において破堤・氾濫等の被害が生じました。このため、矢作古川分派施設を整備し、洪水時の適正分派（計画分派量200m³/s）を確保します。愛知県が実施している床上対策特別緊急事業が完了する平成27年度出水期前までに分派機能を確保することを目標に、矢作川志貴野地区について分派施設整備を実施します。

2. 事業箇所

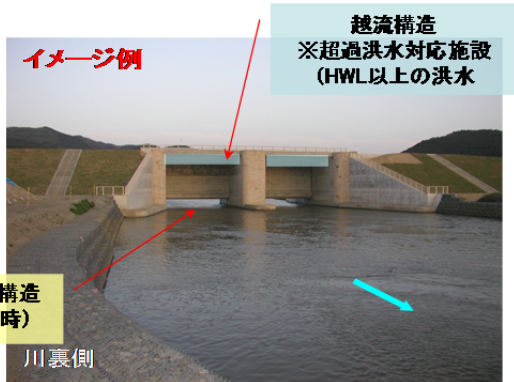
愛知県西尾市志貴野地先

3. 平成26年度予定事業内容

志貴野地区において、本體工、築堤・護岸を実施します（平成27年度完成予定）



分派施設のイメージ



【対策後】計画分派量（200m³/s）を確保し、矢作川下流域部（矢作古川・広田川流域）の氾濫リスクを軽減します。



しょうない うちで しょうないがわ
庄内川打出地区 河川改修事業（庄内川水系）

平成26年度当初：11.9億円

1. 事業の必要性及び概要

しょうない うちで
 庄内川打出地区は、河川整備計画対象洪水を計画高水位以下で安全に流下させるための河道断面積が確保されておらず、洪水流下疎通能力が著しく不足しており、決壊・氾濫による甚大な災害が発生する恐れがあります。
 このため、洪水を安全に流下させるため計画的に河道掘削を実施します。

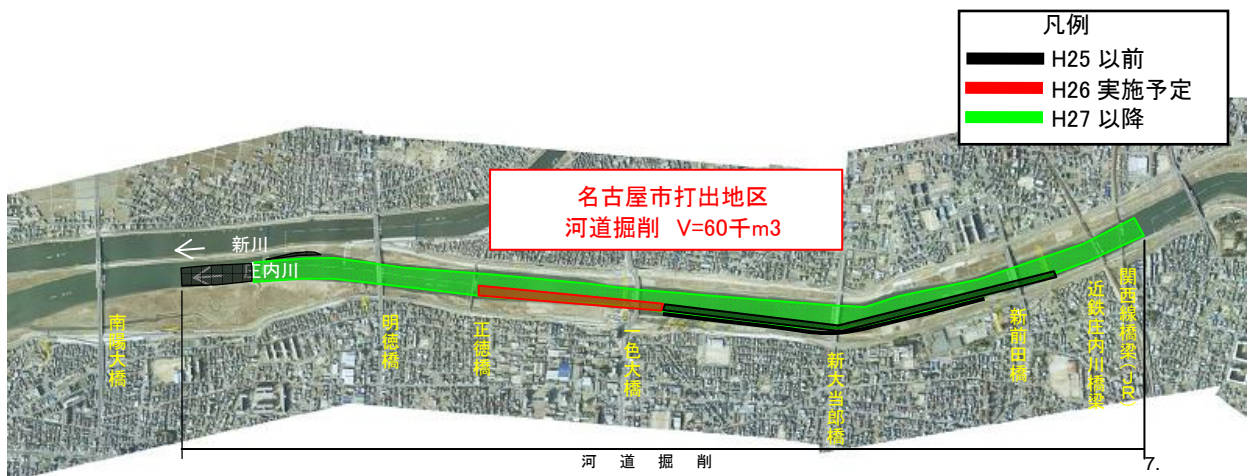
2. 事業箇所

あいち なごや みなと とうちちょう
 愛知県名古屋市港区当知町地先付近

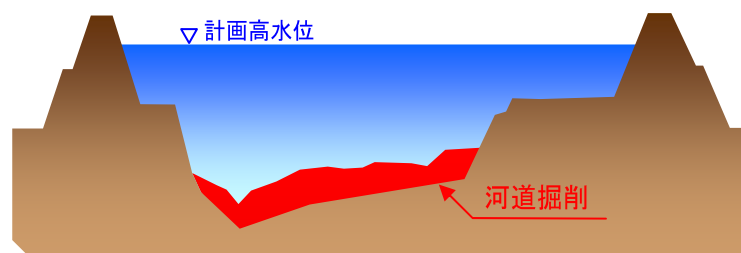


3. 平成26年度予定事業内容

うちで
 打出地区において、河道掘削（V=60千m³）を実施します。（平成29年度完成予定）



標準的な施工断面



個表－18

【事業主体：国】

近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線 (名古屋西～飛島)

平成26年度当初 : 172.0 億円

1. 事業の必要性及び概要

近畿自動車道伊勢線は、名古屋市から伊勢市に至る延長約81kmの高速自動車国道です。うち当該区間(名古屋西～飛島:12.2km)は、名古屋環状2号線の一部区間として、都市内の渋滞緩和等を目的とした名古屋圏の環状道路を形成しており、国道302号との複断面により構成されています。



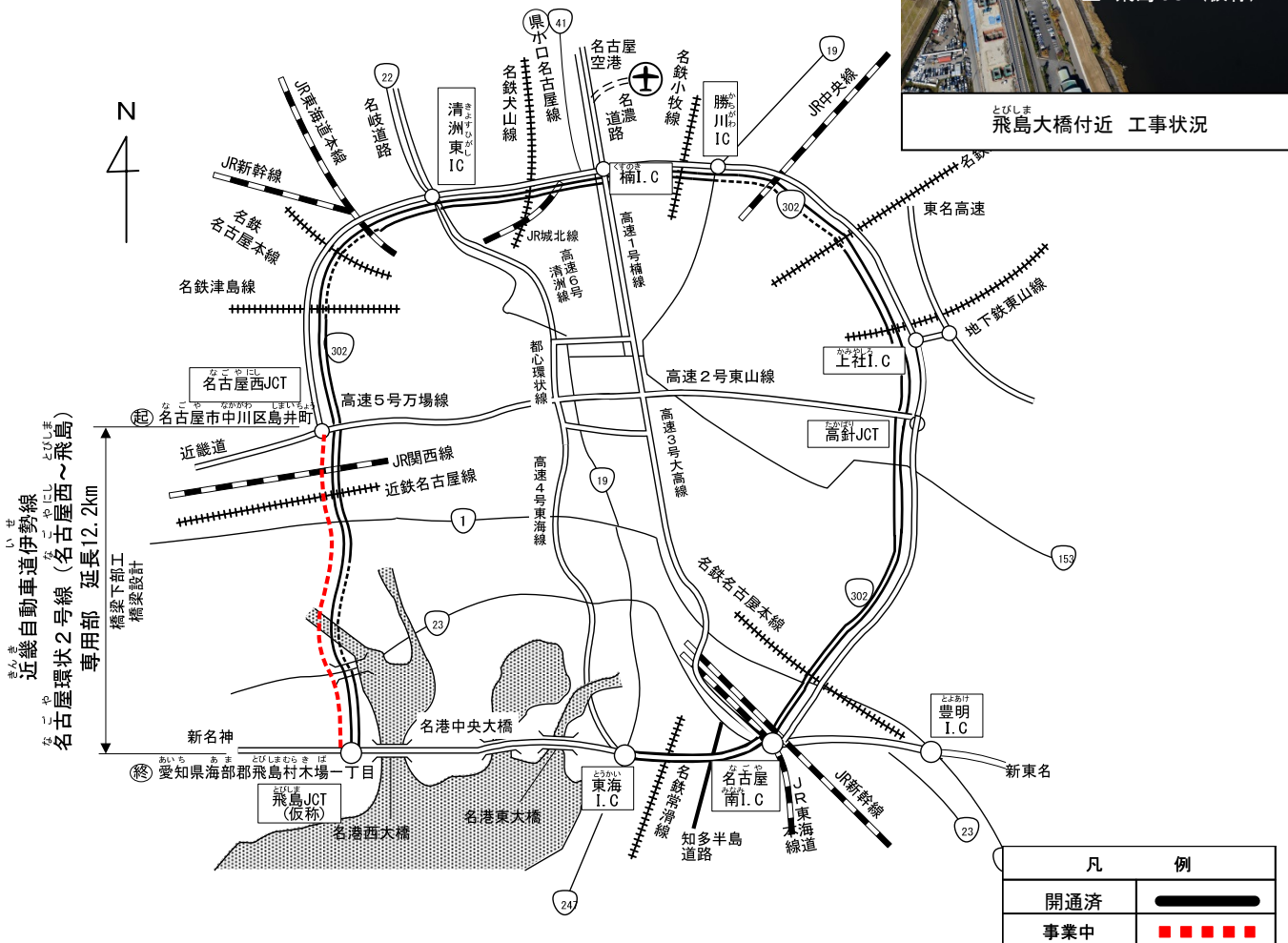
2. 実施箇所

名古屋市中川区～愛知県海部郡飛島村

3. 平成26年度予定事業内容

○名古屋西JCT～飛島JCT(仮称)(延長12.2km)

- ・早期開通に向け、工事を推進するとともに、必要な協議を進める。



国道23号 ^{めいほう} 名豊道路

平成26年度当初：62.0億円

1. 事業の必要性及び概要

国道23号 ^{めいほう} 名豊道路は、名古屋市と豊橋市を結ぶ ^{ちりゅう} 知立バイパス、^{おかざき} 岡崎バイパス、^{がまごおり} 蒲郡バイパス、^{とよはし} 豊橋バイパス、^{とよはしひがし} 豊橋東バイパスの5つのバイパスで構成され、国道1号及び23号の交通混雑の緩和と通過交通の円滑化を目的に計画された8市1町を通過する地域高規格道路です。



2. 実施箇所

^{あいち とよはし} 愛知県豊橋市 ～ ^{あいち とよあけ} 愛知県豊明市

3. 平成26年度予定事業内容

【^{とよはしひがし} 豊橋東バイパス】

○^{とよはしひがし} 豊橋東IC～^{ほそや} 細谷IC（延長2.5km）

- ・平成25年6月23日暫定2車線開通済
- ・関係機関協議等を推進する。

【^{とよはし} 豊橋バイパス】

○^{おおさき} 大崎IC～^{まえしば} 前芝IC（延長9.4km）

- ・平成25年6月16日完成4車線開通済
- ・側道等の完成に向け、工事を推進する。

【^{がまごおり} 蒲郡バイパス】

○^{とよかわためとう} 豊川為当IC～^{がまごおり} 蒲郡IC（延長9.1km）

- ・早期開通に向け、調査設計、用地買収及び工事を推進する。

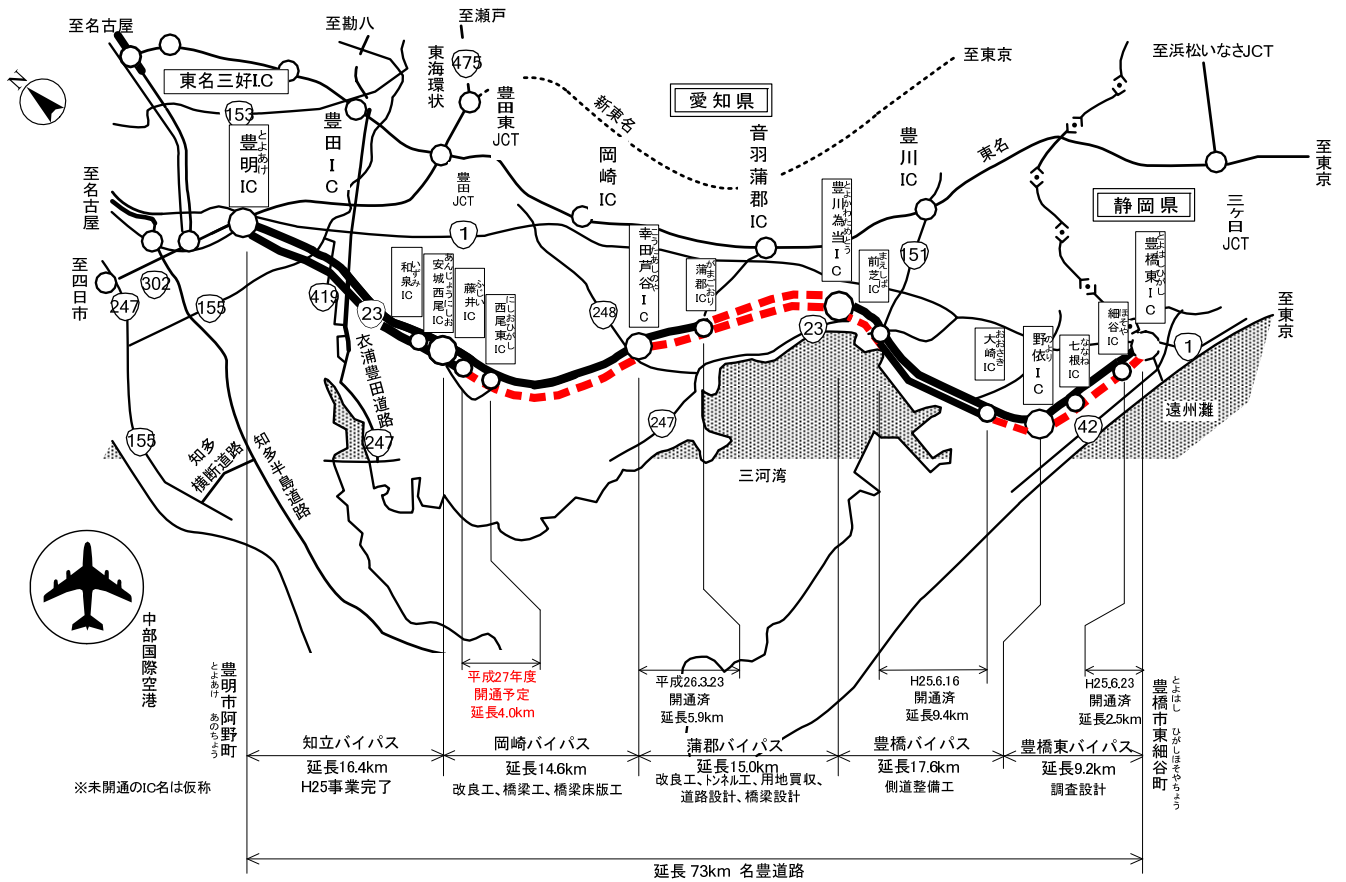
○^{がまごおり} 蒲郡IC～^{こうたあしのや} 幸田芦谷IC（延長5.9km）

- ・平成26年3月23日暫定2車線開通済
- ・側道等の完成に向け、工事を推進する。

【^{おかざき} 岡崎バイパス】

○^{にしおひがし} 西尾東IC～^{ふじい} 藤井IC（延長4.0km、平成27年度完成4車線開通予定）

- ・平成27年度の開通を目標に工事を推進する。



なごや がいこう
名古屋港外港地区防波堤(改良)整備事業

平成26年度当初 : 31.5億円

1. 事業の必要性及び概要

ひがしにほんだいしんさい
 東日本大震災の教訓を踏まえ、今後発生すると想定されている
 とうかい とうなんかい なんかい
 東海・東南海・南海地震等の大規模地震及び津波に備えるため、防波堤の改良を実施します。



2. 事業箇所

あいち
 愛知県

3. 平成26年度予定事業内容

防波堤(改良) (平成27年度完成予定)



平成26年度実施予定施設

みかわ
三河港ふ頭再編改良事業

平成26年度当初 : 5.5億円

1. 事業の必要性及び概要

我が国の完成自動車輸出入の拠点である三河港^{みかわ}において、完成自動車・コンテナ貨物取扱需要の増加及び船舶の大型化に対応するとともに、施設の老朽化への対応、貨物の混在の解消、岸壁延長不足の解消を図ることを目的として、三河港^{みかわ}神野地区^{じんの}7号岸壁(水深12m)の延伸及びふ頭再編を行います。



2. 事業箇所

あいち とよはし
愛知県豊橋市

3. 平成26年度予定事業内容

岸壁(水深12m)

- ・平成26年度事業化



泊地(水深12m)

岸壁(水深12m)

平成26年度実施予定施設
平成27年度以降

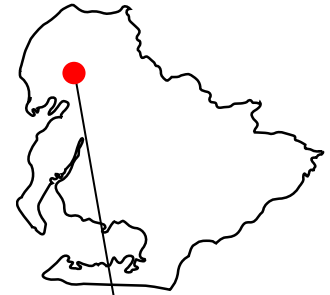
なごや
名古屋国税総合庁舎（耐震改修）〔名古屋国税局〕

平成２６年度当初　：　４．０億円

1. 事業の必要性及び概要

名古屋国税総合庁舎は、耐震性能の基準値 1.0 に対し、耐震性能評価値 0.54（既存不適格建築物）であり、建築基準法で定められている最低限の耐震安全性を大幅に下回ることから、近い将来に発生が危ぶまれている東海・東南海地震により人命及び庁舎に甚大な被害をもたらすことが懸念されている。

このため、早急に耐震改修を行い、人命の安全の確保を図るものである。



工事予定地

2. 事業箇所

あいち なごや なか さんのまる
愛知県名古屋市中区三の丸

3. 平成２６年度予定事業内容

【庁舎（耐震改修棟）の概要】

○敷地 約 7,002.36㎡

○建物 鉄筋鉄骨コンクリート造地上 8 階地下 2 階建、延べ 17,542.60㎡

【事業期間】

○平成 25 年度～ 27 年度（平成 27 年 6 月完成予定）

・耐震安全性の確保

改修前



改修後



きそがわ じょうなん 木曾川下流域南地区 他 直轄河川改修事業 (木曾川水系) きそがわ

平成26年度当初 : 124.7億円

1. 事業の必要性及び概要

当該地区は、ゼロメートル地帯が広がる濃尾平野にあり、巨大地震（東海・東南海・南海）が予測される地域であることから、津波被害リスクが高い木曾川・揖斐川の河川堤防の耐震・液状化対策を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

平成26年度は木曾川源緑・松蔭地区、揖斐川白鷄・城南地区の、河川堤防の液状化対策を実施します。

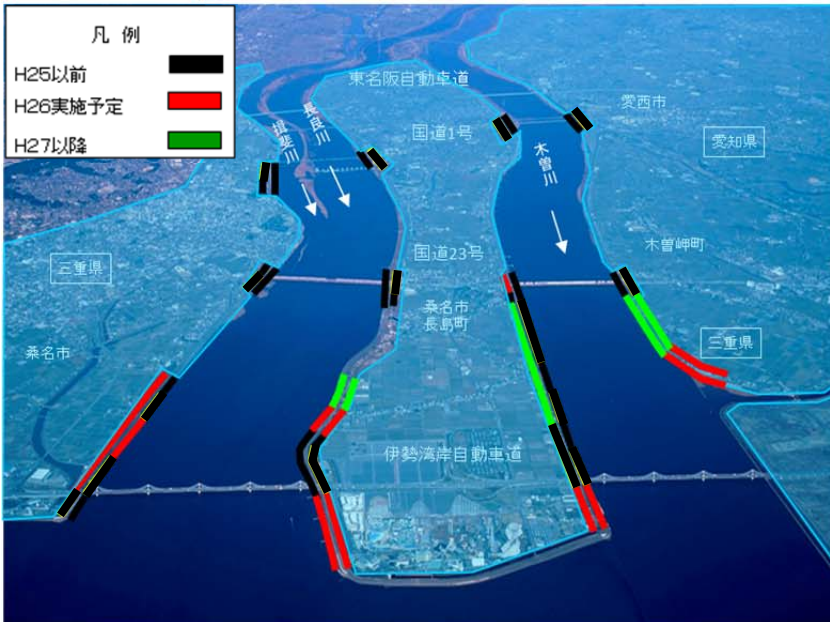


2. 事業箇所

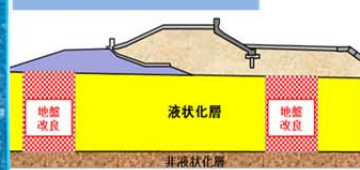
- みえ くわな きそさきちようげんろくわじゆう 三重県桑名郡木曾岬町源緑輪 中地先付近
- くわな ながしまちようまつかけ ふくよし うらやす 桑名市長島町松蔭・福吉・浦安地先付近
- くわな たつたちよう たいへいちよう ふくおかちよう 桑名市立田町・太平町・福岡町地先付近

3. 平成26年度予定事業内容

河川堤防の液状化対策 L=3.6km (平成27年度完成予定)



液状化対策イメージ



すずか ひらの
鈴鹿川平野地区 河川改修事業（鈴鹿川水系）

平成26年度当初：1.1億円

1. 事業の必要性及び概要

鈴鹿川平野地区では、平成24年9月の台風17号により、本川水位の急激な上昇に伴い、河川水が普通河川古川に流れ込んだ結果、県道が浸水し死亡事故が発生しました。その後、地元自治体及び自治会より、早期整備に関する要望が出されました。

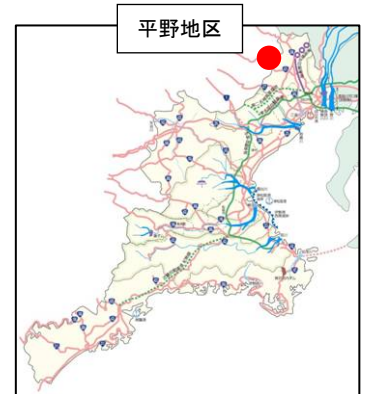
そのため、再度災害防止の観点から、三重県による道路改良事業と合わせて、洪水を安全に流下させるための堤防整備を平成27年度完成を目標に計画的に実施します。

2. 事業箇所

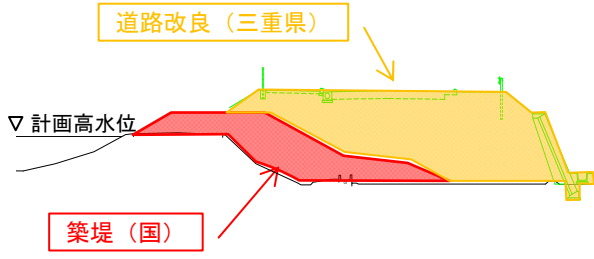
みえ すずかししずみちよう
三重県鈴鹿市和泉町地先

3. 平成26年度予定事業内容

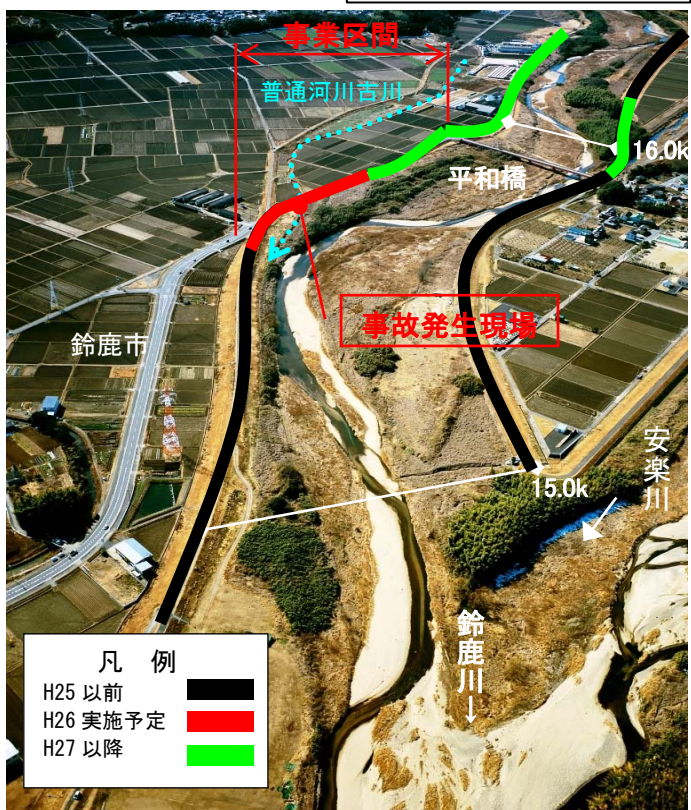
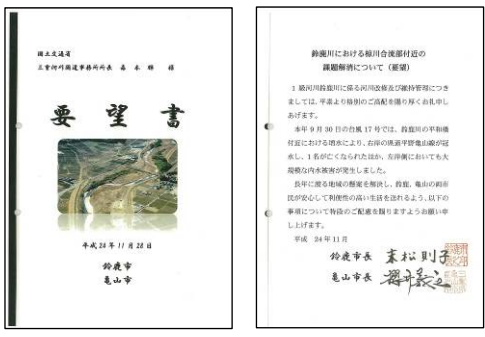
平野地区において、築堤護岸（L=0.4km）を実施します。
（平成27年度完成予定）



標準断面図



自治体からの要望書



凡例
 H25 以前 黒
 H26 実施予定 赤
 H27 以降 緑

くまのおわせ
国道42号 熊野尾鷲道路（Ⅱ期）

平成26年度当初：42.3億円

1. 事業の必要性及び概要

国道42号熊野尾鷲道路（Ⅱ期）は、近畿自動車道紀勢線及び熊野尾鷲道路と一体となって、三重県尾鷲・熊野地域への高速交通サービスの提供、並びに広域的防災に資する道路ネットワークの強化を目的に計画された一般国道の自動車専用道路です。



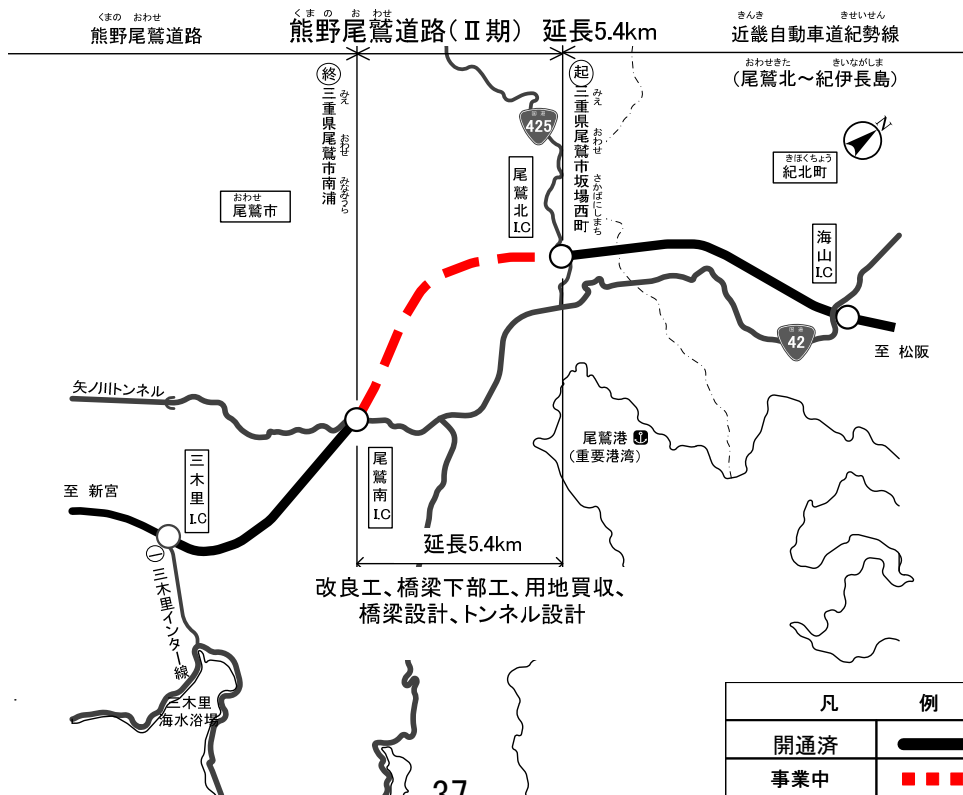
2. 実施箇所

三重県尾鷲市～三重県熊野市

3. 平成26年度予定事業内容

○尾鷲北IC～尾鷲南IC（延長5.4km）

- ・早期開通に向け調査設計を推進するとともに、平成26年度より、用地買収及び工事に着手する。



国道42号 ^{くまの}熊野道路

平成26年度当初：1.0億円

1. 事業の必要性及び概要

国道42号^{くまの}熊野道路は、^{きんき}近畿自動車道^{きせい}紀勢線、国道42号^{くまのおわせ}熊野尾鷲道路と一体となって、南海トラフ巨大地震時における広域的防災に資する道路ネットワークの強化を目的に計画された一般国道の自動車専用道路です。



2. 実施箇所

^{みえ}三重県^{くまの}熊野市^{おおどまりちょう}大泊町～^{みえ}三重県^{くまの}熊野市^{くしや}久生屋

3. 平成26年度予定事業内容

○^{みえ}三重県^{くまの}熊野市^{おおどまりちょう}大泊町～^{みえ}三重県^{くまの}熊野市^{くしや}久生屋（延長6.7km）

- ・平成26年度事業化
- ・早期工事着手に向け、測量及び地質調査を推進する。



凡	例
開通済	—————
事業中	■■■■■
未事業化	□□□□

よっかいち かすみがうら
四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業

平成26年度当初 : 34.0億円

1. 事業の必要性及び概要

よっかいち
 四日市港においては、背後地域における生産活動及び生活・消費活動の増大に伴い、近年、着実に増加するコンテナ貨物に対応するため、かすみがうら
 霞ヶ浦北ふ頭において、水深 14m のコンテナターミナル、ターミナル前面の静穏度を確保するための防波堤及びコンテナターミナルと背後地を円滑に結ぶ臨港道路の整備を一体のプロジェクトとして進めているところです。



2. 事業箇所

よっかいち かわごえ
 三重県四日市市、川越町

3. 平成26年度予定事業内容

かすみ
 道路(霞4号幹線)



平成18年1月供用
 平成26年度実施予定施設

道路(霞4号幹線)工事状況

つまつさか
津松阪港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

平成26年度当初 : 10.3億円

1. 事業の必要性及び概要

津松阪港海岸は、整備後50年以上が経過し、老朽化が進行するとともに、天端高さが不足しており、再び高潮による甚大な浸水被害が懸念されています。また、耐震性が不足しており、地震発生時には液状化による沈下の恐れがあり、堤防の改良が必要になっています。



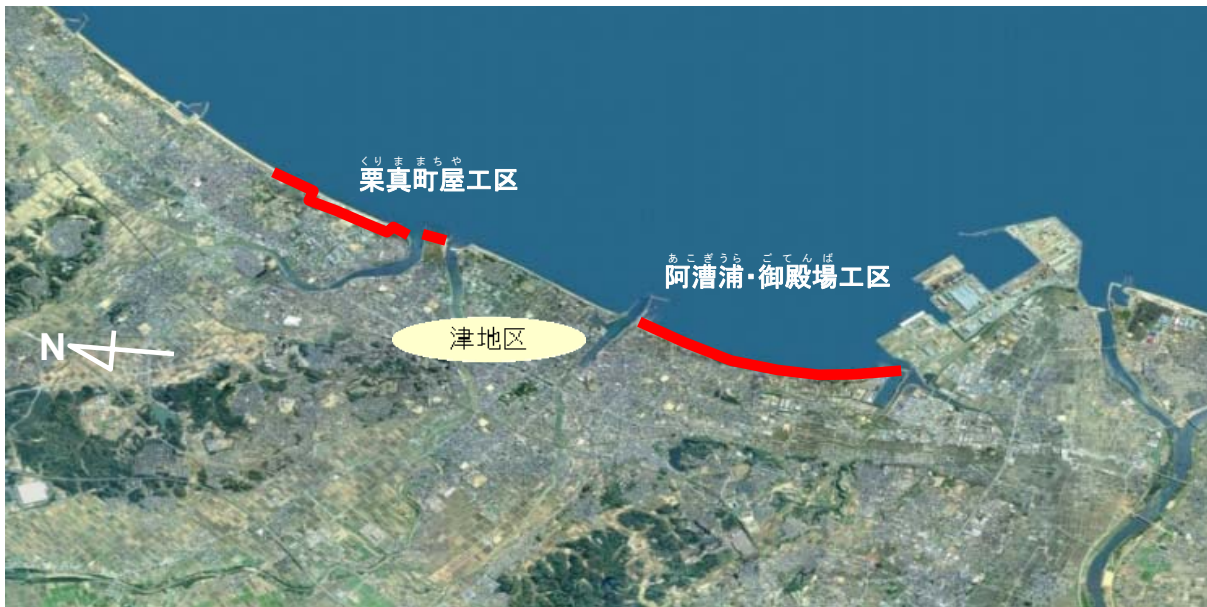
このため、平成23年度から新規着工した津地区（栗真町屋工区、阿漕浦・御殿場工区）において、堤防の老朽化対策及び液状化対策を行います。

2. 事業箇所

三重県津市

3. 平成26年度予定事業内容

堤防（改良）



平成26年度実施予定施設

栗真町屋工区工事状況

てんりゅうがわ がりゅうきょう
天竜川上流鷲流峡地区 河川改修事業（天竜川水系）
 てんりゅうがわ

平成26年度当初：0.9億円

1. 事業概要

がりゅうきょう

鷲流峡地区は下流狭窄部の影響により洪水時には計画高水位を上回り甚大な被害が発生する恐れがあることから、天竜川鷲流峡地区において、河道掘削や堤防整備等を実施します。

2. 事業箇所

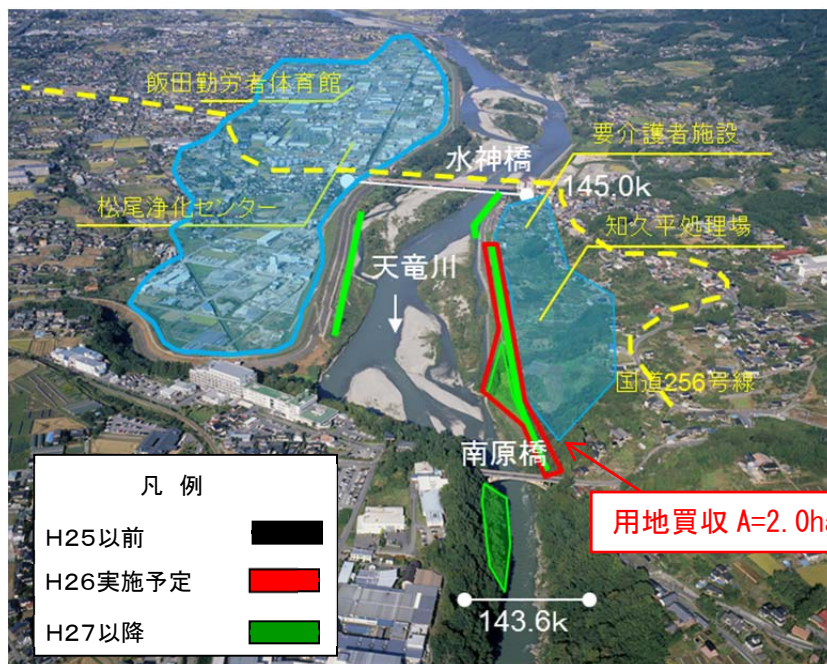
ながの いいだし がりゅうきょう

長野県飯田市鷲流峡地先付近

3. 平成26年度予定事業内容

がりゅうきょう

鷲流峡地区において、用地買収（A=2.0ha）を実施します。
 （平成30年度完成予定）



南原橋

凡例	
H25以前	黒色
H26実施予定	赤色
H27以降	緑色

用地買収 A=2.0ha

てんりゅうがわ こしぶ
天竜川水系小渋ダム 堰堤改良事業

平成26年度当初：12.6億円

1. 事業の必要性及び概要

小渋ダムはこれまで貯砂ダムを設置し、貯水池堆砂掘削や砂利掘削で約13万m³/年の土砂排除を実施してきましたが、現状の堆砂対策では堆砂進行を抑制できず、一部が有効容量にも堆砂しています。

平成24年度末時点の堆砂率は86%（44年経過）で、およそ10年後には計画堆砂量に達するおそれがあるため、貯水池上流部からダム下流へ土砂バイパストンネルを設置し、約30万m³/年の土砂をバイパスすることで、小渋ダムの機能維持を図るとともに、土砂移動の連続性を確保することで河川環境の健全化を図ります。



2. 事業箇所

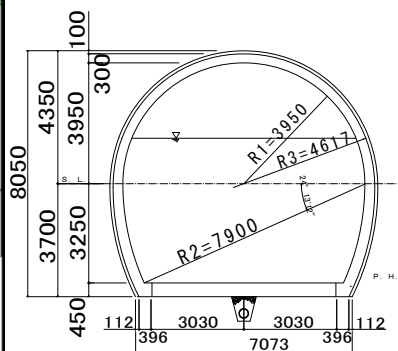
長野県下伊那郡松川町、大鹿村

3. 平成26年度予定事業内容

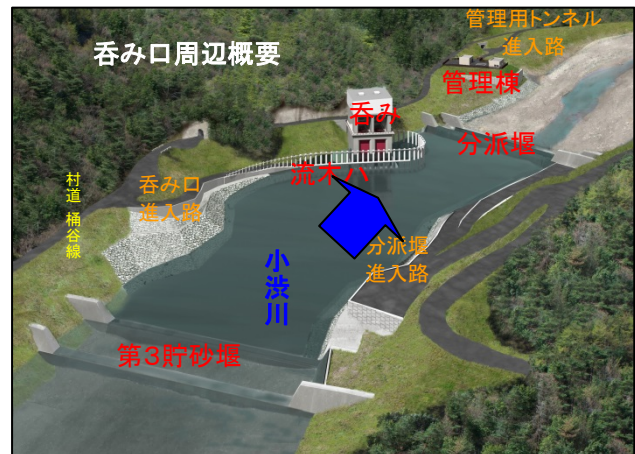
○土砂バイパストンネル整備（平成27年度完成予定）



標準断面図 CI断面



【土砂バイパストンネル】
 形状：標準馬蹄形
 延長：約4,000m
 縦断勾配：1/50



おなさわがわ えんてい てんりゅうがわ
女沢川砂防堰堤（天竜川砂防）

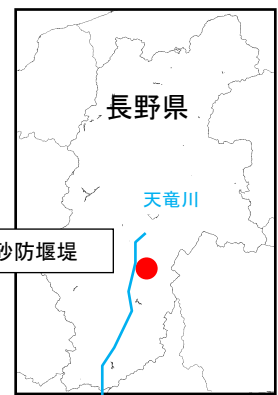
平成26年度当初：2.0億円

1. 事業の必要性及び概要

天竜川流域には、重荒廃地があり、中央構造線が縦断するため、険しい地形と脆弱な地質であり、土石流が頻発するとともに、河道には過去からの流出土砂が不安定な状態で堆積しています。

三峰川流域内には「地域の生活や観光に利用されている国道152号」、「災害時要援護者施設」、「避難地」、「人家」、「伊那市長谷の市街地」、「美和ダム貯水池」が存在しています。

生産・流出土砂を抑制・調節し、三峰川周辺に位置する民家、交通施設、観光資源等、保全対象の災害を防ぐこと及び美和ダム貯水池への流出土砂の抑制を目的として、整備を実施します。

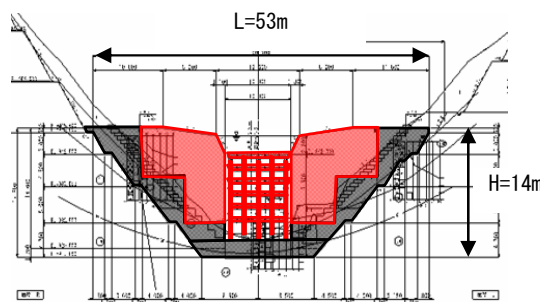
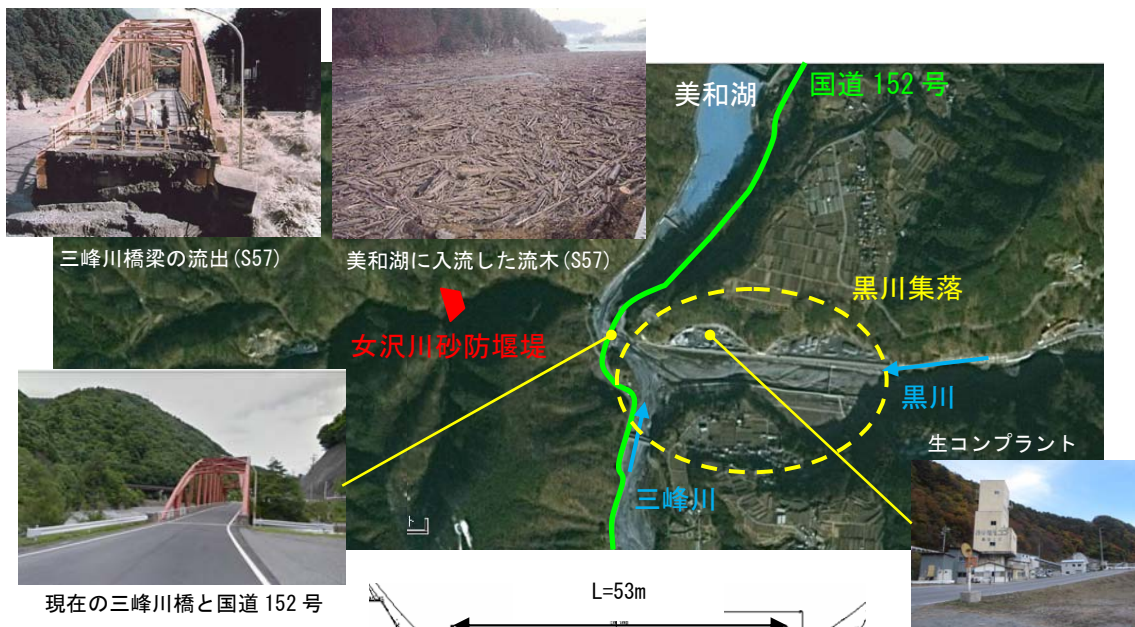


2. 事業箇所

長野県伊那市

3. 平成26年度予定事業内容

- 砂防堰堤工
 (平成26年度完成予定)



凡例	
H25以前	黒
H26実施	赤
H27以降	緑

6. 平成26年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向け、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

静岡県 さんえんなんしん 三遠南信自動車道 みさくぼきた さくま 水窪北～佐久間

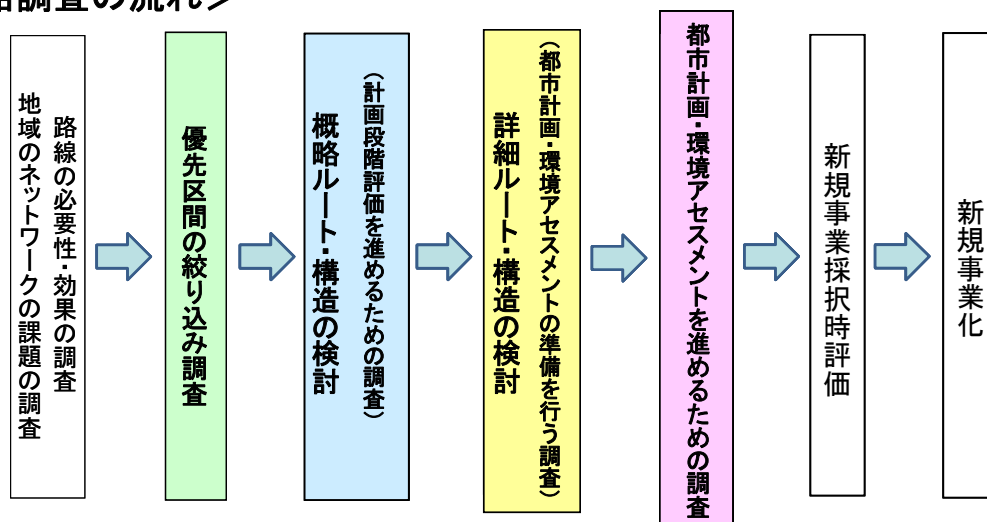
主要渋滞箇所（高速道路・一般道路）の継続的な調査及び渋滞緩和・解消に向けたマネジメントを推進します。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めることとしています。

また、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

なお、きんき近畿自動車道きせい紀勢線 きほう くまの紀宝～熊野については、実施環境整備として詳細なルート・構造を決定するための現地調査等を実施します。

<道路調査の流れ>



■都道府県・政令市が管理する道路の平成26年度開通予定事業
【改築事業】

参考資料

防災・安全交付金

事業主体	事業実施箇所	事業名	延長 (km)	左記事業が含まれる社会資本総合整備計画	
				計画名	配分国費 [百万円]
静岡県	富士宮市	(国) 469号 (下稲子Ⅱバイパス)	0.5	暮らしの安全・安心を創出する “ふじのくに” のみちづくり	1,447
静岡県	磐田市	(一) 磐田掛川線	0.4	暮らしの安全・安心を創出する “ふじのくに” のみちづくり	1,447
愛知県	清須市	(都) 枇杷島小田井線	0.5	「幹線道路における安全・安心な 道路交通環境」の整備 ～ 幹線 道路における交通安全事業(防 災・安全)	6,107
三重県	鈴鹿市	(主) 神戸長沢線	1.0	通学路における安全・安心な道路 交通環境の創造	1,005
浜松市	浜松市	(都) 中郡福塚線	0.5	都市の交通に安全・快適・便利さ が感じられ、災害に強い力を発揮 する道づくり(防災・安全)	965

社会資本整備総合交付金

事業主体	事業実施箇所	事業名	延長 (km)	左記事業が含まれる社会資本総合整備計画	
				計画名	配分国費 [百万円]
岐阜県	大垣市	(一) 大垣江南線 小泉・西結工区	2.4	人・モノの交流拡大につながる活 力ある岐阜県づくり	727
岐阜県	養老町	(一) 養老平田線 大跡工区	0.3	東海環状自動車道と連携した地域 の基幹ネットワークの形成	641
愛知県	岡崎市	(国) 473号 岡崎～額田バイパス	3.6	成長力強化のための基幹的物流 ネットワークの整備	2,232
愛知県	新城市	(国) 151号 新城バイパス	0.5	成長力強化のための基幹的物流 ネットワークの整備	2,232
愛知県	豊田市、安城市	(主) 名古屋岡崎線	0.7	円滑な移動を確保し、モノづくり の産業基盤を支える幹線道路ネッ トワークの整備	4,986
愛知県	みよし市	(主) 豊田知立線	1.0	成長力強化のための基幹的物流 ネットワークの整備	2,232
三重県	桑名市	(主) 四日市多度線 (力尾)	0.2	広域的な道路ネットワークを形成 し地域間交流や産業・観光の振興 を支援する基盤整備	1,285
静岡市	静岡市	(国) 362号 羽鳥・安西拡幅	1.4	静岡市のICアクセス計画	2,382
静岡市	静岡市	(都) 下大谷線 (大谷1工区)	0.2	静岡市のICアクセス計画	2,382
浜松市	浜松市	(都) 高塚駅南北連絡線	0.1	高塚駅周辺の良好な住環境の創出 と交通結節点の機能強化	274